新京日日新聞　夕刊　十二月十日
大正九年十二月十四日第三種郵便物認可

けふ午前十時から實質的討議に入る

第一日永野全權我が鐵則を闡明

委員會の組織もなる

【ロンドン九日發國通】軍縮會議本會議は日英米佛伊五ヶ國代表と英國自治領代表等四十數名出席して九日午前十一時廿七分より

開催

された、定刻卅分前に日本全權永野、永井兩氏は藤井代理大使以下委員を帶同して外務省に到着、直ちに會場に入る、次でアメリカ、フランス、イタリー各代表着席、ボールドウイン英首相は最後に入場、槌を叩いて開會を宣し次で招請國を代表して各國代表を歡迎した後イギリス政府の軍縮方針につき

一、ワシントン、ロンドン兩海軍條約に對し適宜修正を加へた上同條約の諸原則を延長する用意あり

一、海軍力に關する量的質的制限の存續を主張し、主力艦、航空母艦、高級巡洋艦の排水量並に備砲口徑の縮少、潛水艦の廢止を希望する

一、ロンドン條約に掲げられた潜水艦の制限に關する條項を獨立させ無制限な潜水艦戰爭の阻止を期待する

と述べて退場、次で正副議長の選擧を行ひ全員一致ホーア外相を議長に、モンセル海相を副議長に決定した、次で各國代表の演說に入り、勢頭アメリカ代表ノルマン・デヴイス氏は海軍力二割天引案を提言し

アメリカ全權團は勿論海軍力の徹底的縮減を期するが

縮減案が成立しない場合は現行のワシントン、ロンドン兩條約の新情勢に對應する修正を加へ兩條約を更新する事を提言する、更に現行海軍條約の更改も出來ぬ場合は各國代表は腹藏なき意見の交換を遂げ何等か他の諒解の過程を見出し建艦競爭を回避し勢力の均衡を破壞する地均しを遂げねばならぬ、アメリカ政府は飽く迄海軍力の增加を希望せず海軍力の制限縮減を期待する旨重ねてここに言明する

と述べ、次でオーストラリア代表スタンリーブルース氏は

ワシントン、ロンドン兩條約の原則維持を主張、カナダ代表ビンセント・マッシー氏の現行海軍條約の意義を强調した演說があり、フランス代表アンドレ・コルバン氏は地中海並に北海の兩水面を防備する政府の立場を指摘

フランスは主力艦その他大型艦艇の單艦噸數、備砲口徑の制限、更に進んで思切つた縮減に贊成である、然し量的制限を論議するに當つて陸海空三軍の全般的問題を持ち出さざるを得ない

旨を述べ、インド、アイルランド兩代表に次ぎイタリー代表グランデ氏の演說あり終つて帝國全權永野大將斷乎の如く我鐵則を闡明し、次でニュージーランド、南アフリカ代表の演說あり、最後にモンセル海相から委員會の

組織

を提言、全員一致これに贊成し各國より全權以下六名づつを出して十日午前十時會合實質的討議に入ることゝなり、午前十一時四十分散會開會式を終了した

正合理的なる一般的新軍縮協定達成のため終始眞摯なる協力を爲さんとするものなることをこゝに闡明する次第である

公正妥當なる

軍縮協定の達成に努力せん

開會式に於る永野全權の演說

【ロンドン九日發國通】軍縮會議開會式でなしたる永野全權の演說全文左の如くである

ワシントン及びロンドン兩條約の規定に從ひ茲に日英米佛伊五ヶ國海軍會議の開催せらるるに當り帝國全權は本會議開催に關し昨年以來種々斡旋の勞をとられた英國政府の努力に對し深甚なる謝意を表す、抑々國際の平和を維持せんとするは帝國政府の終始一貫して變らざる政策である、從つて帝國政府は誠意を以て屢次の軍縮會議に參加し關係國と協力し來つたが今次會議に於ても公正妥當なる軍縮協定を達成しつゝ各國々防の安固を確保しつゝ國民負擔の輕減を圖ると共に世界の平和及び親善の增進に寄與せんとするものである、惟ふに今次會議の目的とするところは一九三七年以降關係國の海軍兵力を律すべき一般的新海軍條約を締結するにあるべきところ帝國政府は右新條約の締結に當つては我等世界大海軍國間に於てその保有量の越ゆべからざる共通限度を定め且つ之を出來得る限り低下すること

を根本とし且つ攻擊的兵力は極力之を縮減し防禦的兵力は之を整備せしめ以て軍縮の實を擧ぐると共に各國間に不脅威不侵略の事態を確立することを基礎と爲さざるべからずと認めるものである帝國政府は實に之を以て公正妥當なる軍縮協定を達成し大いに各國々民の負擔を緩和輕減し眞に世界の恒久平和に貢獻すべき最良の方途なりと固く信ずるものである、依つて吾人は右方針に從ひ平和愛好の精神をもつて各國全權と虛心坦懷に折衝を遂げ最も公

果然英國は

潜水艦の撤廢乃至極限を主張

外務省に內示し來る

【東京國通】九日開會の海軍々縮本會議の劈頭、英國首相ボールドウイン氏のなす演說內容の骨子は九日英國政府より我が外務省に內示して來たその調子は極めて穩かだがワシントン條約の主旨を存續五議に基き海軍々縮の一般に亙る協定の成立を希望し、潜水艦の撤廢乃至極限を提唱し、特に萬一一般協定不成立の豫想があつた場合には各艦種に亙り質的制限の實施を强調してゐる點は特に注目されてゐる、右に依つて觀察するも英國の本會議に臨む態度は豫備交涉以來何等の變化も亦期待された新味もなく帝國政府の主張とは依然相隔たる事遠いので會議の前途には多大の難關ありと見られるに至つた

潜水艦廢止には

絕對反對

海軍の態度

【東京國通】英國提案の一部を爲す潜水艦廢止若くは之が濫用禁止に關する協定締結問題に關し我海軍では大要左の如き見解を下してゐる

潜水艦は嘗つてジュネーヴに於ける一般軍縮會議で大多數の代表が認めた如く防禦的武器であつて攻擊的性質をもつてるない、且つ他國の同種兵力と相對關係が極めて薄いもので各國の防禦的立場及び地理的地位の如何によつては防禦的必須の兵力であつて殊に日本の立場に於ては最も必要なものであるから潜水艦廢止問題に關しては絕對に反對せざるを得ないが之を濫用禁止の協定は自ら別問題だ

若杉參事官

上海駐劄に決定

ー近く正式發令ー

【東京國通】外務省では目下歸朝中の北平駐在大使館參事官若杉要氏を上海駐劄にする事に決定、近く正式發令される筈である、尙は北支新情勢に即しての第一線外交陣營は當分の間、川越天津總領事を以て充當する筈

前國務總理

賈德耀氏

冀察政務委員に追加任命さる

【北平九日發國通】冀察政務委員會委員は既報十六名の外に前國務總理賈德耀氏が追加された、他の一名は目下人選中である

支那研究の權威を網羅

幣制問題研究會開催

【東京國通】東京商工會議所は九日午後一時支那幣制問題研究會を開催、會議所側から鹿村理財部長外各部員、官廳側から外務省、陸軍省、拓務省各代表、學者側から根岸佶、實業家側から安川雄之助、高木陸郎の諸氏を始め三菱商事三井物產、朝鮮、臺灣、三井住友各銀行代表者、評論家側から高橋龜吉、山崎靖純の諸氏出席

一、今回の支那幣制改革は一種の管理通貨制度を模倣したものと思ふが世界的に見て斯かる管理通貨制度の將來性はどうか

一、幣制改革は延いて貿易管理にまで發展性はないか

一、支那が外國爲替相場を維持するためには無限度に爲替の賣應じを行はねばならぬと思ふがその資金は何によつて得られるか

一、支那に於てインフレーションを行ひ得る可能性とその限度はどうか

一、支那の對外債務支拂上には影響はないか

一、滿洲の幣制並に爲替に如何なる關聯を持つか

一、今後在支外國銀行は如何なる態度をとるか

一、假りに支那の爲替相場が安定したとすれば從來の如き爲替のスペキュレーションはなくなるか

等に就き種々意見の交換を行つた

伊エ紛爭解決へ

英佛和協案成る

【パリ八日發國通】ホーア英外相は八日午前と午後二回フランス外務省を訪問しラヴアール首相と伊エ兩國の紛爭處理案につき最後的協議を遂げた、兩國代表は特殊植民地帶の範圍、エチオピア政府に附與さるべき海港等の問題につき愼重檢討を加へた結果完全に意見一致し和協試案を最終的に決定した、會議終了と共に次の共同コンミュニケが發表された

ラヴアール首相ホーア外相はフランス外務省で數次の會見を遂げ、英佛兩國の親善關係並に共通の和協的精神に基き、伊エ兩國の紛爭を有效的に處理すべき基礎方式を檢討した、和協試案の內容は目下公表の限りにあらず、イギリス政府の正式受諾を俟つて伊エ兩國政府並に國際聯盟に通達する方針であるが、英佛兩國代表は伊エ兩國の紛爭につき出來るだけ速かに、正當な解決の達成を期し最善の努力を盡したが、茲に和協試案の成立をみて欣快に堪えぬ、尙新和協試案は八日乃至九日中にムッソリーニ首相に提示される豫定である

初めた妓女檢黴

意外の好成績

衞生當局の活躍目覺まし

一ヶ年の傳染病患者五百數十名、その費用がざつと見積つて二十萬圓、この巨費が市民の一人一人が今少し衞生的に注意をすれば全滅しないまでも半減されるといふので、衞生當局はあらゆる方法機會を狙つて未曾有の大活動をした先づ第一に指を屈すべきは

保健

所の設置である附屬地市民の健康相談と育兒相談所たる關東局保健所は一ヶ年の經常豫算五萬餘圓を以つて三月廿日から全滿に魁けて堂々デビュウした、滿洲國皇帝陛下御訪日を控へ附屬地內に傳染病を出しては畏れ多しとて三月初旬頃より非番署員を召集一ヶ月に亙り附屬地市內一戶も洩れなく檢病調査を斷行した、時あたかも解氷期を控へ各種傳染病菌の漸く蠢動を始めんとする時期とてこの檢病調査の效果は解氷期から盛夏傳染病猖獗期に到つて初めて現はれ、來た五月二日は滿洲結核豫防協會新京支部の結核豫防大宣傳が一週間に亙つて大々的に行はれた、期間中新考案のマーク一萬個パンフレット一萬を市內三映畫常設館に托して入場者に配布、映畫の幕合に金語樓の落語を入れて結核豫防の本旨を不知不識の間に注入するなど大童の宣傳をなし更に市內に十萬枚のビラを撒布して市民を喚起した、六月に入り害菓野菜類の出廻り期に入り消化器傳染病豫防のため全市民に消毒用クロールカルキの無料配布をなし六月二十日から十日間に至り構內振武館に於て滿洲未曾有の健康展覽會を開催無料公開したこの展覽會にはわざ〳〵滿洲醫大から斯界の權威者が來場して叮寧親切に說明を加へ大學所藏の門外不出の貴重なる材料數百點を陳列して今まで內地に於ては此の種

展覽

會はあまりに專門的なるが爲めにあまりに大した効果を揚げ得なかつた例を破つて一日の入場者平均二千といふレコードをつくつた、この展覽會の期間から七月中旬にかけて二回に亙り市內食料品店、飲食店カフェー、バー等の大々的食料檢査を行ひ不良品數千點を沒收して一大警告を與へた滿洲衞生當局の劃期的事業たる滿人料理店妓女の檢黴は首都警察廳管內より一足お先に七月から斷行した、多年の傳統を破つて檢黴を實施することは其の結果を危む向もないではなかつたが實施までの當局の目に見へぬ努力が奏効して檢査第一回には妓女千名中檢査をうけぬものは一人もなかつたといふ

好成

績でこれには其の衝に當れる者まで驚異の眼を瞠つてゐた、

機會ある每に問題にしてゐた新京衞生組合の組織も町內會聯合會の蹶起によりいよ〳〵八月實施に決定著々準備進捗中である更に本年掉尾の大事業として八月上旬以來非番署員の召集を行ひ新京驛から東へ日本橋通り各區を皮切りに日滿鮮外人一戶洩れなく炊事場便所の構造檢査を實施年末迄に漸くにして全附屬地內を終了したがこの檢査により改裝命令を發したもの數千軒に上つてゐる、この檢査は來年の傳染病に對する豫防手段の一つで今直ちに効無効の判定を下し得ないが結果から推して必ずや大

成功

たるは疑ひないと見てよい、こ の他本年衞生の新事業としてアイスボックスの家庭普及、アイスクリームの指定販賣等數へれば數限りなく相當の効果を揚げてゐる

一木樞相の辭任說再燃

【東京國通】一木樞府議長は健康勝れざるを理由に今春辭意を洩した事があつたが後任に適當者なき關係や國體明徵問題で一木樞相の辭任を强要するが如き空氣が一部にあつたので一木男としては辭任を決行すれば天皇機關說に對する責任をとる形となるため躊躇し今日に至つたのである、

その後會議には出席してゐるけれども健康は良好といふ譯にはゆかないのみならず國體明徵問題も一應外部的運動は休止の形となつてゐる上議會も切迫して來たので又復一木樞相の進退問題が傳へられてゐる右に對し政府筋では樞相が國體明徵問題で辭任されるやうなことはないが健康の關係なら保證は出來ない、然し最近の健康から見て急に辭めるやうな事はないと信じてゐると言つてゐる（寫眞は一木樞相）

中野正剛氏遂に脫黨

【東京國通】國民同盟解消論擡頭以來中野正剛氏の進退は注目されてゐたが同氏は遂に脫黨を決意し九日午後四時國同本部に於て正式に脫黨を發表した、九日夜安達總裁を訪問脫黨の挨拶を述へ諒解を求めることとなつてゐる、尙從來中野氏と行動を共にして來た風見章、由谷義治、驚澤與四二、森峰一氏の各代議士並に杉浦、田中、三浦、北浦、渡邊の各前代議士は連袂脫黨するものと見られてゐる、脫黨後の中野氏は東方會を中心にして豫ての持論とする同氏の政策實現に向つて政治的活動を續ける筈である（寫眞は中野氏）

矢野機少將

十一日夜離京

既報關東憲兵隊司令部附から憲兵司令部總務部長に榮轉の矢野少將は十一日午後八時發列車で離京赴任に決定した

人事往來

▲都間觀三氏（延吉憲兵隊）九日午後來京名古屋ホテル
▲加藤少佐（奉天憲兵隊）同
▲田中乾一氏（延吉商會）同
▲飯島少佐（チ、ハル憲兵隊）同
▲楠瀨康雄氏（三菱會社）同
▲更田健彥氏（同）同
▲小川信一氏（同）同
▲若柳吉章氏 舞踊師匠 同
▲鈴木律藏氏（大連三菱商事）同
▲九日午後東京ヤ
▲井上健太氏
▲上條雄助氏
▲成富浩正氏
▲會田常夫氏
▲直木倫太郎氏
▲田中信良氏（關東軍督部長）同
▲山西恒一郎氏（滿洲事）十日午前來京
▲長岡隆一郎氏（國都廳長）同內地へ

その日〳〵

□海軍々縮會議開く、……されば……で、宣傳……必要

□長岡廳長來滿以來初……近ごろもつて人の身……こまりもの

□發電機の爆發から國都……不可抗力であらうが……ですぞ

□酷寒來で街頭に行倒……國都名物の一つは容……そうにも見受けられ……

□かしかし新渡滿者に……續出、內地の寒さと……合が違ひますので……

最後の切札八枚

＝女？女？女？＝

誤解 （十九）

飯田蝶子作

"必ず歸つて來ますよ" 長岡廳長けさ歸國
奥さんと成吉思汗鍋持つて 車中本社記者に語る

（四平街にて山口特派員發）まだ明けきらぬ空にまん圓な月が懸つてゐた 記者は車を驛に驅りながら、ふと長岡さんの顔貌を聯想した―

午前七時ちよつと前、長岡總務廳長は澤山の見送人に圍まれてホームに現れた、和裝の夫人と一緒に―

張總理大臣が見える、丁實業部大臣が見える、向井企劃、鹽原人事、松本秘書等の各處長連が人の渦の中に見える、そして若干のマダム連も―

七時發車、記者は展望車に突進した、そこには文教部の石黒氏ほか一人の先客があつた 以下、長岡さんを圍んでの明朗活達な車中會話である

記者が『今度はおめでたでお歸りなわけですね』と先づお喜びを申述べると―

『ハハ、そういふわけだよ 尤もこれから行つて萬事を定めるんで、まだ聟さんの名前も發表してないんだ、色々準備もせにやいかんしまあ年が明けてからだね…』

記者が『東京方面の政界情報を聞かして下さいませんか』と水を向けると

『うん、日本のことなら氣輕に言へるがね』と意味シンな前置をして

『まあ正月の二十日頃かね解散は（とこの言葉口の中で）……ぼくはさう觀てゐるよ』

記者『それぢや、それ以前にこちらにおかへりになりますか？』

『あゝ、かへるとも……一月早々に歸る、必らず歸つて來ますよ、ぼくァ夜逃げみたいなことはしないよフフ……』

と近頃放送されたデマのやうなものをあつさり一蹴

『長岡辭職說つての話かい、どうも滿洲國は何かとうるさいやうだね、だからぼくは慣れつこになつてしまつたよ、惡口言ふものもゐるだらうが……』

そこへ奥さんが部屋から出て來て

『あなた御食事は？』

とおききになる

『ぼくあ朝は要らんよ』

で、マダムだけ食堂車へ―

『さあ、漫談でもやらう、ボーイ君、ビールを持つて來てくれよ……』

長岡さんはけさは特別に朗かであるやうだ、東京で待つてゐる令孃のことを想つてか それとも、連日の激しい多忙な仕事から暫くを解放されたそのせゐか……ビールが運ばれると

『さあ一杯行こう』

『それではおめでたを前祝ひしまして』と……

『ヒカリつて汽車は隨分搖れるね、こりや飛行機以上だぜ……』

と、まさかビールが急に廻つたわけでもあるまい、尤も前夜『曙』で『フロリダに行つてコンパルに行つた』と時代錯誤の話をしてどの妓かに笑はれた失敗談が出たところを見るとゆふべのお酒が殘つてゐたのかも知れないが……

記者が車內にあつた新年號の『オール讀物號』をめくつてみると

『おや、良いのが出てるね』

と强奪である

それは例の美人コンクールの寫眞オン・パレードで、それから一同それぞれに何やかやと品評會のやうなことをやつたです、結局長岡さんは福岡產の鼻の高い、齒並の綺麗な女性を第一等に推薦した、その上にポケットからノオトを取り出して名前まで書き込んだが（食堂車は遠かつた、この際である）

『こいつあひとつ、女房だけさきにやつて、一寸博多へ行こうかな』

とは冗談だらうが、心境今や餘裕綽々たりといふところ

『やつぱり內地には美人がゐるんだね、家內なんかそれでも新京がいいと言つてるが家內つて言へば此間公主嶺に一緒に行つて成吉思汗燒きを食つてね、あの羊をやく大きい道具を買ひ込んでね、けふ車中に持ち込んだ筈だよ、東京で試みる積りなんだらう』

結局落ち着く所は圓滿夫婦の東上りといふめでたき車中雰圍氣であつたです

觀菊御宴のお召しから 佐藤精一氏歸る
光榮に感激十日本社來訪

十一月三日明治節の佳辰をトして東京新宿御苑内に於て開かれた觀菊御宴に州外代表として御召しの光榮に浴した新京城後路二〇九佐藤精一氏夫妻は七日無事歸京し、十日本社を訪問感激の面持で左の如く語つた

十一月三日の明治節に州外代表として觀菊御宴に御召の光榮を賜つた事は私一生忘れられぬ名譽です、當日陛下を始め奉り皇族の方々が式場に御成り遊ばした時には自ら頭の下がるを覺え外國使臣等もかつての不作法はどこへやら 陛下の御臨場と同時にひとりでに崇嚴な感に打たれ頭を下げるの狀を見てはたゞ感激の淚にむせぶのみでした、今度のお召しの光榮に浴して民間のお召しの光榮に浴した人々の余りにも少いのに驚きその光榮を州外で一人占めましたことをもつたいなく感じました永くこの光榮を記憶します〳〵滿洲實業界のために力を盡したいと思ひます（寫眞は佐藤氏）

防空獻金 十六萬圓突破

去る二十八日より五日迄の國都防空獻金には金泰洋行の一千八百四十七圓（高射機銃一基）を始め、福昌公司の七百七十圓、平本洋行の三百六十圓等の大口寄附があり、附屬地側の獻金は五千二百十二圓八十三錢となり、九日現在の獻金累計は十六萬六百九十六圓八十三錢となつた

全日本氷上界の花形選手ぞろひ
滿洲各地からも應援出場 歡送模範競技大會

オリムピツク―

第四回冬季オリムピック大會に出場する日本代表スピード選手一行を迎へ、歡送模範競技大會はいよ〳〵來る二十二日午前九時から西公園リンクで開催されることゝなつたが右一行の顔觸れは

男子＝石原省三、南洞邦夫、中村禮吉、李聖德、張裕楨、金正剛

女子＝瀧三七子、梁瀨暢子、木谷妙子、份陽泰子

の代表諸選手で、當日は在滿應援選手として

（撫順から）三代正勝、石塚庄三、小倉了、村瀨哲、岩田美代子、縄手マキ子、（奉天から）安達和夫、濱三正、今村トシ子、江島八重子、村上菊子

なほ新京側からは

山中一夫（居留民會）大谷武雄（中學）大川博（商業）大谷サダ子（室町校）坂根トヨ子（女學校）中村和子（室町校）峯下繁子（八島校）

らが出場選手に擬せられ、當日は全日本をあげての一流選手を網羅し盡して、その妙技は觀衆を魅了することであらう、中食時の休憩中番外として新京高女並に有志のフオギュアも展開される因に入場料は一般四十錢、小人二十錢で會員はその半額であるが、その純益金全部はオリムピック派遣費の一部として寄附するはず

新舊警備司令官發着時刻決定
山口少將は明夜九時着任

新任警備司令官山口正熙少將は十二日午後九時着來任、また熊本步兵教導學校長に榮轉の前司令官濱本少將は十四日午前七時發赴任することゝなつた

大枚七百八十圓入り財布 空財布に替る
三十五列車旅客御難

大枚七百八十圓入り財布が寢てゐるうちにからの財布と取り替へられてゐた寢臺車內の盜難騷ぎ―

大連櫻花臺百三番地特產商北川唯一（三三）氏は九日晩大連發下り第三十五列車で來京したが夜中の零時鐵嶺發車後二等寢台車第八號（上段）に朝鮮銀行發行券十圓十八枚、同百圓紙幣六枚合計七百八十圓入り茶褐色二つ折財布を洋服內ポケットに入れたまゝ衣類掛けにかけて就寢したが七時五分范家屯通過の際目を覺ましポケットに手を入れてみたらふくらんでゐるはずの財布がペシャンコになつており驚いて取り出して見るとこれは赤なんと茶色の財布が黑の空財布とうま〳〵取替へられてあつたことに氣が附いた、孟家屯で警乘員專務車掌に屆出で搜査したが犯人は發見されず犯人は多分孟家屯で下車した五十歲位の滿人二等旅客ではないかと見られてゐるなほ先々月京濱線列車內で行はれた三百餘圓盜難事件と同様のやり口であつた

あすから四溫
けふ廿六度

特急あじあが停車したり、凍死者がごろ〳〵出るといふ酷寒來に新京人はすつかりちゞこみあがつたがこの寒氣は十日になつてちよつぴりやわらいで最低氣溫が零下二十六度丁度、大陸特有の三寒も今日であけ明日からは四溫に這入るので幾分凌ぎ易くならうとは觀測所のご宣託である

轉げ込んだ警察官のナス
最高は四十二三割

三十五割だ！四十割だ！と食堂會議を賑してゐた警察のボーナスは會社銀行に魁けて十日朝一齊に辭令と共に手の切れるやうな鮮銀券が各自のポケットに轉げ込んだ、普通三十五割成績の良いものは三十八九割から四十割それに新京手當がついて率から云へば四十二三割といふから惡くない話だ、新京署關係署員四百三十餘名に渡つた金額が六萬六千圓この殆んどが新京に落ちるので街の景氣もぼつ〳〵ついてくるだらう

馬車改良の座談會の催し
けふ各方面の士を招いて 一般の意見を聽く

馬車夫の向上、車體の改善その他に志してゐる首都乘用馬車人力車組合では十日午後六時から鹿鳴春で日頃直接關係の多い日滿兩警察署、新京驛ビューロー、滿洲事情案內所、地方事務所、市公署、國都建設局、馬政局、憲兵隊並に各派出所、新聞記者ら約七十名を招待し馬車に關する座談會を開き批判を仰ぐとゝもに意見を聽取し將來に處することになつたが、席上善行賞マーク當選者の賞品授與式も行はれるはず

善行賞の當選發表
一等は竹下氏

首都乘用馬車人力車組合では、さきに優良車夫表彰のため、善行賞の意匠圖案を一般から懸賞募集中のところ審査の結果十日附を以て左の如く發表した、なほ審査は警官並新聞記者立會の下に應募約二百點から『馬車組合を表示し、且つ一見大衆に認識されるもの』といふ方針の下に嚴重公平に行はれたが、その結果圖案的に立派なものも中にはオミットされたものも少くなかつた

△一等（大理石置時計）新京祝町二ノ一四照德洋行內 竹下武信

△二等（蓄音機）新京東三道南院 吉田寛人

△三等（折鞄）大阪市東區農人橋一ノ一一 上嶋蒼生彥

△佳作（シャープペンシル）首都警察廳 李儒林
名古屋市中區御器町 石倉貞一
新京梅ケ枝町三ノ二八 十五屋方 石渡春雄
東京市淀橋區落合町 中村孝章
茨木縣北相馬郡大井澤村 須賀林

追つて賞品授與式は十日夜鹿鳴春に於ける別項座談會において行はれ、內地在住者には同日それ〴〵發送される

昨夜の停電に
電業幹部挨拶

電業公司新京支店營業課長古城良知、營業係長古川三郎太郎兩氏は十日來社、九日夜發電所の故障により夜間線の一部送電休止のやむなきに至つた經緯を述べ一般市民に迷惑をかけたに就て紙上を通じ陳謝したいとの申出があつた、原因は石炭を粉末としてボイラーに送る機械の破損によるもので總動員で增設取付中の機械を應急につけ替へ十日午前中にすつかり復舊したさうである

公債八千五百萬圓變造の 一味送局さる

【奉天國通】滿洲殖產銀行復活を繞り同銀行取締役川村政任（四九）を首魁として行はれた公債八十五萬圓變造事件は

滿洲 に於る未曾有の變造事件として奉天警察署司法係を總動員して九月以來關係者十三名を檢擧して中島司法主任、松尾次席を中心として日鮮滿に亘る一味の犯行を嚴重取調中のところ此程漸やく取調一段落を告げるに至つたので九日午後一時二千八百頁の調書、百十頁の意見書と共に八十五萬圓の變造公債券、株券を證據品として川村以下一味七名を詐欺、有價證券變造行使罪として元殖產銀行員小倉廣平外二名を變造共犯、詐欺罪として又變造事件の中に渦捲込まれた永留元朝鮮銀行奉天支店支配人代理は證據湮滅罪、奉天取引所信託の金丸專務、吉岡會計主任の兩名はいづれも背任罪として一件書類と共に奉天總領事館警察署に送局されたが一味の氏名並に送局罪名は左の如し

奉天住吉町六番地元滿洲殖產銀行常務取締役 川村政任（四九）
住所不定、無職 石田恒彥（三八）
住所不定、無職 木原庄太郎
以上は有價證券變造行使交附の罪
范家屯石材商 中吉睦也（五〇）
住所不定無職 藤井克己（二八）
以上は詐欺、有價證券變造行使の罪
奉天富士町證券仲買人 小籔憲一郎（三四）
有價證券變造行使の罪
奉天青葉町四十一番地自轉車商 秋田文一（四七）
有價證券變造共犯
京城府吉野町無職 傳松喜一郎（四七）
奉天住吉町六無職 小倉廣平
以上變造共犯（身柄不拘束）
鮮銀奉天支店支配人代理 永留弘（四三）
證據湮滅罪（身柄不拘束）
本溪湖、村中正（四八）
詐欺罪（身柄不拘束）
奉天市萩町四十八番地、元奉取信託專務 金丸富八郎（五二）
奉天市萩町二十八番地元奉取信託會計主任 吉岡庄三（五二）
以上背任罪（身柄不拘束）

變造團の首魁川村は拓大の出身で嘗つて北鮮藏興商銀乘取りを策した强か者で拓大出身の元殖銀行員小倉並に奉天青葉町自轉車商秋田、藤井等を巧みに操つて法網を潜り巧妙なる大變造の犯行を爲したもので木原は許欺五犯小籔は山上證券の許欺事件に連座して漸く釋放せられ直後又もや變造事件で暗躍檢擧を見たもので一味は前記變造公債を種に奉取信託より十八萬八千圓を

騙取 せるを筆頭に新京正隆銀行、公主嶺金融組合、滿鮮本店、同蘇家屯支店、其他債券業者より廿六萬圓を詐取、奉天署に於て押收して現金五萬八千圓の外全部を遊興費その他に費消してゐるものである

武田委員長 教聯に寄附

新京地方事務所長武田胤雄氏は新京教化聯盟委員長として十日同聯盟へ金二十圓を寄附した

岩間氏の美擧

市內中央通寶石商岩間甲斐之助氏は歲末同情週間に際し金百圓を十日地方事務所社會係を經て寄附した

あす（十一日）

△矢野少將 午後八時新京發赴任

今晩の主なる放送番組

▲七・〇〇浪花節（尊き勸忍）（名古屋）松風軒榮樂▲七・三〇管絃樂（東京）―サンサーンス誕生百年記念演奏會日比谷公會堂より中繼―新交響樂團▲八・一〇歌謠曲（東京）柳橋藝妓連中

天氣と氣溫

明日の天氣 西の風晴一時曇
日の出 午前七時三十分
日の入 午後四時〇〇分
月の出 午後五時〇〇分
月の入 午前八時一分
けふの氣溫 最高零下十七度 最低零下廿六度二

"映畫都市" 大船撮影所 竣工近し

松竹が映畫科學の粹を盡して全世界に誇る松竹ピクチュアス・メトロポリス、松竹キネマ大船撮影所は二百萬圓の巨費二ヶ年の日子、それに近代科學の粹を總動員して遂に十二月十五日その殆んどの工事が竣工される事になり十二月一杯に蒲田から大船への「映畫の都」大引越しが敢行され來春一月から大船ピクチュアスが製作されることになつた

一巻二千呎制 日本では贊成

米國映畫藝術科學協會の發案に基き、日本ユナイト社が米國本社の依牒により、「一巻千呎が二千呎になつたら」の得失如何を全國映畫館に問合せ中であり、大勢は「贊成」に落着するものの如くである爲同社では、各洋畫社の意向如何に拘らず、或は來春より實行するであらう事は、既報した通りである、然るに一方米國では、映畫製作者及び配給社協會に屬する主要配給會社が是れに贊同し、今や實行の段取りにまで事態進んだ折柄、意外にも興行者又は配給者内部より反對の火の手が揚り、尠なからず前途が危ぶまれるに至つて居る

即ち一巻二千呎反對の要旨は次の如くである、先づ總括的に、一巻二千呎とすればは如何なる節減が爲されるかの具體的説明に甚だ乏しいと言ふのである、曾てユニヴァサル社が率先して、一巻二千呎制を實行した事があるが、期待した節約は勿論、結局却つて不經濟である事判明して、遂に廢止した事實を擧げた後、更に左の如く言つて居るそれによると各映畫館の映寫技師が擧つて此の二千呎一巻に反對を表明して居る事である、而かも是れが實施により各配給中心地に於ける各社設備の變化に相當經費を要し、その上フイルムの破損調査に著しい困難を生ずるとして、反對の火の手を猛然と擧げて居る

形勢斯くの如くである以上到底早急には映畫製作者及び配給社協會内部の意見一致は覺束なく、從つて來春よりの實施は愈々望み薄となつた模樣である

英國の大海戰映畫 "海國の譽れ"

東和商事は新春封切映畫としてジョセフイン・ベイカー主演の佛蘭西映畫『はだかの女王』獨逸ウフア超特作『桃源境』の二作を豫定してゐるが、更に英ゴーモンの超特作『海國の譽れ』をこれに加えて新春の三大作として堂々封切ることになつた、これは『朱金昭』と同じくウォルター・フォードが監督に當つたもので歐洲大戰中に於ける濠洲の南に於ける英國海軍の雪辱大海戰と、その裏面に働いた一少年の壯絶な祖國愛を描き世界海軍國英國の誇りを讃えた大作、ジョン・ミルス・ハリイ・マッケイ・及びベテイ・バルフオア等が主演してゐる、最近アメリカで好評を博した英ゴーモンの逸品である

「浮草物語」 あすからの長春座

長春座十一日よりの番組は、「浮草物語」を中心に二番線プロ三本立の編成である

▽蒲田「與太者と海水浴」與太ものトリオもこの正月から復活するらしいが、これはその華やかなりし頃の一作、例によつて三人組が痛快に暴れるといふお定りの仕組み、野村浩將の作品である

▽下加茂「船場の暴君」多島泰三のオリヂナルもの、高田浩吉と井上久榮が主演する、キャメラは伊藤武夫

▽蒲田「浮草物語」小津安二郎の喜八ッあんものである、最近ではやはりこの作あたりが一番の出來榮えを示してゐたやうである、卑俗趣味の中で味ふべき小津の心境が愉しめる思ひ出の一篇、脚色は池田忠雄、撮影は茂原英朗、主演者は坂本武、飯田蝶子、八雲理惠子

街の入墨者

日活・前進座合同オールトーキー、「清水の次郎長」に次ぐ日活における、前進座第二回出演作品で「鬪の彌太ッペ」に次いで山中貞雄が監督した、原作は長谷川伸により撮影は松村顧三が擔當、日活からは高瀬、清川、深水、宗春が參加してゐる、街のならず者岩吉(河原崎長十郎)が眞人間にならうとしてなり得ず、冷い世間に死をもつて抗議する顛末を描いた佳品、河原崎國太郎の女形姿が珍しい興味を惹いてゐる(スチールは長十郎と國太郎)十三日より新京キネマ上映

小太夫一座の演題手引(五)

所作事「供奴」

第五「供奴」は、踊上手の小太夫得意の所作事で、丹前某の奴、澤平は旦那のお迎ひとして定紋つきの提灯をさげて日の暮れから屋敷を出て廓をさしてやつて來る。

◇……◇

仲之町の兩側は萬燈のやうに輝き茶屋の二階は絃歌賑やかにさんざめき舞へや謡への大陽氣、不夜城の言の葉の實景であるのに今さらながら、左右を一眺め自分もしきりに心浮きたちて、おんらが旦那に一廓一番、かくれない〳〵丹前でのみ華奢に召したる腰まき羽織と丹前模樣の振舞があつて下郎のお草履とつてそれをこれさ小氣味よい〳〵六法振りがと、寛濶六法の容をして往還せましと練り歩き、また遊女のことを想ひだしておはもじながらさる方へ、ホの字とレの字の謎かけてほどかせたさの三重の帶こんとたまらぬ小褄取りやつたその姿…と高樓のさまを語り、足拍子を踏んで浮かれてゐるうちに迎ひの刻限の遲れたのに心づいて、うろたへ眼で提灯をつけたり、消したり灯したり、揚屋が門へと……と提灯を肩にして揚屋の方へと駈け出してゆく…。寫眞は小太夫の『供奴』

撮影所だより

▽千惠プロ・嵯峨野＝衣笠十四三監督「初祝鼠小僧」配役追加……正月物、衣笠十四三監督「初祝鼠小僧」に左の配役追加があつた 番頭善助(森田肇)高橋九十郎(原健作)鼻つたれ小僧(大西卓夫)以上新興キネマ、古間禮一郎(芝田新)下町娘(松山美惠)以上第一映畫、鐵床大將(風間宗六)松之湯之助(石川冷)味噌屋親父(小川時次)以上下加茂

▽右太プロ・あやめ池＝並木監督「無頼漢崩れ」改題……並木鏡太郎監督「無頼漢崩れ」は此程題名を「出世街道」と改題、近く撮影開始する

▽「われらが英雄」改題、近く着手……PCL・吉本提携第一回作品「われらが英雄」は題名を「あきれた連中」と正式決定、原作秋田實、脚色永見隆二、監督岡田敬、伏水修、撮影鈴木博、錄音金山欣次郎、音樂紙恭輔のスタッフにエンタツ、アチヤコ、夢聲、堤眞佐子のメンバーで、明朗爆笑篇として十二月五日より撮影開始、正月第三週封切の豫定である。

雑音

小太夫の前人氣いよ〳〵沸く、何んとも徹底した宣傳ぶりで、宣傳させられる方は近頃ちと頭が痛く、眠ふて了ひさうである▲長春座に「浮草物語」が來る、粗末な作品の多い日本映畫の中で二度、三度見やうといふ寫眞がどれだけあるか、とや角の批評があつても小津安二郎の仕事は何時も吾々を愉しませてくれる▲新京座といふのが市川松之助丈の加盟を得て復活、十一日夜七時から「假名手本忠臣藏六段目」を放送する、純然たる放送團體であるらしいが、放送だけでなしに此の種演劇團體の舞台進出が望ましく、新京藝術協會、帝都樂劇部等何れも今年は實を結ばず、何時までもカフエー演藝大會あたりに滿足してゐるやうでは情けない、華やかな進出を要望する

今日の演藝街

▽長春座—十日まで、阪東好太郎、飯塚敏子、月形龍之助の「蹴手繰り音頭」月田一郎、大倉千代子、三宅邦子の「虞美人草」ドナルド・クックの「九番目の客」

▽新京キネマ—十日より三日間、ルドルフ・フオルスターの「朝やけ」ポール・ホワイトマンの「ジャズ・キング」杉狂兒、久松美津江、田村邦男の「結婚適齢記」

居住消息

▲野々上榮藏氏(岡山縣)中央通り十番地へ ▲益滿肇氏(鹿兒島縣)東二條通り六十二番地へ ▲松尾規秀氏(北海道)室町三丁目三番地ノ三菊川方へ ▲平野要太郎氏(石川縣)櫻木寮四十九號へ

轉居

▲武田良文氏永樂町から住吉町三丁目二番地へ ▲磯武雄氏室町から住吉町一丁目二番地へ ▲船木正人氏尾上町から同上へ

出生

▲堤勘六氏(日本橋通り二十九番地)三女郁子さん三十日出生 ▲豬崎勇氏(錦町三丁目十五番地)次女京さん四日出生

死亡

▲飯田尙良氏(祝町一丁目二番地)母はなさん九日午前七時五分死亡

十二月十一日　舊十一月十六日　水曜　辛酉　友引　收　軫宿

●一白の人 精力を盡して働けば歳末の一儲けを見る日 乙と丙と丑が吉
●二黑の人 落付きを失ひて不良に傾かんとする不安日 辛と壬と丑が吉
●三碧の人 晴々しき展開は無きも實直なれば伸び行く 甲と乙と丙が吉
●四綠の人 獨自の立場を固守して信念に向ひ進むべし 甲と乙と戌が吉
●五黄の人 氣緩みを生じて成るべき事も壞滅せんとす 丙と壬と丑が吉
●六白の人 人に勸められ氣乘せぬ事に手を出し後悔す 乙と辰と丁が吉
●七赤の人 八方に敵を受けたるが如し他の援助を仰げ 甲と辰と丁が吉
●八白の人 衆望自ら薄らぎ地位動搖の傾向を生ずべし 丁と辛と壬が吉
●九紫の人 諸事意の如く運びて目的の通達に近づく日 庚と辛と亥が吉

防空獻金現況報告

新京地方事務所取扱ノ分

十二圓久永英三、三十三圓岩室誠、六圓三十錢小林岩夫、十圓關原尹守、十圓增田英郎、六圓三十錢石井健三、二圓五十錢篠原忠一、二圓五十錢屋敷好雄、二圓五十錢菅原幸夫、參百圓天野恒太郎、十圓渡邊孝助、七十一圓五十錢丸三合名會社、五十錢東勝雄、二圓藤井軍治、五圓丹羽國太郎、十圓品田三男司、十五圓秦口爲一、五圓西澤勘次郎、二十圓笹元行安、三圓石木ユキ、三圓ナショナル金錢登錄器株式會社、三圓山崎吉巖、十圓宮澤重興、二圓五十錢佐々木英造、二圓五十錢片桐產治、十七圓五十錢山口初治郎、十二圓坂木治一郎、二十八圓六十錢井原關藏、五十圓辰村米吉、六圓三十錢生駒重一、十圓土方龜次郎、三圓三十錢中小路虎雄、十七圓高橋資二、十一圓九十錢富川力藏、一圓五十錢具島守二、一百圓吉田康、二十七圓五十錢村松榮吉、二圓五十錢宮司保義、十五圓阿部善一、一百圓久野清太郎、五圓大前米吉、十一圓近藤平治、二十四圓後藤愛助、二圓五十錢中村商會、七圓五十錢村上正雄、五十錢塚本與一、十圓畑圓太、一百圓龜岡忠藏、三十圓大本六二、計三千六百四十三圓五十五錢也、累計一萬七千六百三圓八錢也

(新京居留民會取扱ノ分)金額單位圓、一〇、〇〇川崎留五郎、一、五〇渡部計、六〇〇篠原キジエ、三、〇〇岡本雄次郎、一、〇〇吉田秀雄三、〇〇堀川勝久、三、〇〇大隈千代力、八、〇〇磯林嘉市、四、〇〇西所金物店、五〇〇平川兩市、三〇、〇〇隅馨治、三、〇〇伊東泰雄、一〇〇宮崎政雄、一八、〇〇加藤徹、六、〇〇土肥元實、三〇〇川崎才治、一〇、〇〇村上濱市、三、〇〇小山覺太郎五、〇〇伊東忠、一〇、〇〇三田利右衛門、二、〇〇長谷川勝治、一〇、〇〇田崎治久二、〇〇伊藤藤松、一五、〇〇山一新京支店、一、〇〇横川濤之進、一、〇〇小林節次五、〇〇中村七之助、一〇、〇〇佐々田安夫、二、〇〇笹本サダ二、二、〇〇川崎俊潔一、〇〇竹田誠一、一、〇〇鈴木伸助、五、〇〇重久茂登合計一九〇、五〇

一九三五年經濟界回顧 8

兩國のブロック結成强化に
日滿經濟共同委員會成立
附、新酒稅法、義倉等

七月十五日、日滿經濟共同委員會の成立を見た。協定正文の要項は次の如きものであつた。

×　×

第一條　滿洲國新京に日滿經濟共同委員會を設置す

第二條　委員會は日滿兩國經濟の連繫に關する重要事項及日滿合辦特殊會社の業務の監督に關す重要事項に付日滿兩國政府の諮問に應じ其の意見を兩國政府に具申すべきものとす

第三條　日滿兩國政府は前條の事項に付ては豫め之れを委員會に諮問し其の意見を俟つて之を處理すべきものとす

第四條　委員會は必要に應じ日滿兩國經濟の合理的融合に關する一切の事項に付日滿兩國政府に建議することを得

第五條　委員會の組織及運用に付ては本協定附屬書の定むる所による

第六條　本協定署名の日より實施せらるべし（下略）

×　×

これは言ふまでもなく、アジア經濟ブロツク形成への第一步を强く踏み出したことを示した指標であつた、「長春酒」に「十三世紀のハンザ同盟にも比すべき意義を持つものであらう」と評した所以である。その次に豫定せられたものは、當然に日、滿、支三國の聯繫であつたので、この方向はその後着々として進行せしめられて、その成果がいま漸く芽を出さうとしてゐること、人々の知る通りである。

×　×

八月一日から、滿洲國新酒稅法が實施になつた、これにより滿洲國は從前の約二倍の稅收を得ることとなつた。

×　×

滿洲國では農村對策の一つとして、義倉を復活し或ひは新しくなつた。これがどれだけ農村救濟に貢獻し得たかは未だ檢討の時期に達してゐないと考へられる。

×　×

大體以上が八月までの大きなトピツクである。

（つゞく）

滿洲移民會社の
創立委員會は廿日頃
廣瀨中將の社長說

滿洲移民會社の創立委員會は十二月二十日頃開催豫定の下に着々準備を進めてゐるが、同社首腦部の顏觸れもそれ迄には大部分決定を見るべく元〇〇團長として建國直後の滿洲に幾多の功績を殘した陸軍中將廣瀨壽助氏の社長、現拓務省督計課長小河正儀氏の理事說等が噂に上つてゐる、此の外三井、三菱、滿鐵から各一名の重役が派出されるものと見られる、尚小河氏は移民會社の業務開始に伴ひ滿洲國拓政事務も實質的繁忙を來すので民政部拓政司の陣容整備の必要上目下淸水總務司長の兼任となつてゐる拓政司長就任說も傳へられてゐる

先安見越て
高粱見送らる

【奉天國通】奉天に於ける滿洲人側糧棧業では最近高粱の大量買占めを控えて居るが、之が原因については資金の後援が一時杜絕したのと銀行のストツク貸付が未だ開始されない事が擧げられてゐるが更に最近數回の降雪あり來年度の豐作が豫想されるので農民等賣進みによる値下げを豫期してゐるところにも大な理由が認められる、尚現在の高粱相場は大連、安東方面の糧棧業者も形勢を觀望しつつある所から一斗につき一圓五錢に低落してゐる

日本四都市博覽會に
滿洲館を特設
滿洲國認識の普及に力瘤

福岡、富山、岐阜、四日市の四都市では明春三、四月櫻咲く候を期し博覽會を開催すべく計畫中で、曩に滿洲國及び在滿日本機關に對し夫々特設の滿洲館に援助されたき旨懇請して來たが最近各機關協議の上一ヶ所につき三、四萬圓程度の費用を投じ滿洲國の現勢を紹介する施設をなすことに決定した即ち福岡は築港落成記念の爲縣市主催で三月二十五日より開催、富山、岐阜、四日市の三市は裏日本より表日本を繫ぐ新橫斷鐵道開通を記念する爲め富山は四月十五日、岐阜、四日市は三月二十五日開催の豫定であるが各地共今から滿洲館は呼物になつて居り博覽會關係者は勿論の事日滿各機關でもこの機會に兩國の親善關係を鞏化し且つ滿洲國に對する認識の普及を圖るべく大いに力瘤を入れて着々準備を進めてゐる

滿洲里海拉爾に
市制

北滿特區の解消整理問題は所管違ひから民政、蒙政兩部間の意見對立し容易に解決の色見えなかつたが長岡廳長、大達次長の政治的斡旋により大體左の如き要領で圓滿解決を見るに至つた

一、民政部管下内に横はる特區は之を民政部所管各省及哈爾濱特別市に編入する

一、蒙政部管下内に横はる特區は海拉爾、滿洲里を除き蒙政部所管各省に編入する

一、海拉爾、滿洲里は市制を布き特に民政部の監督下に置く、而して蒙政部管下に編入される地區中漢人兒童の小學校は之を組合制度とし漢人教育の趣旨に添はしむる事とする

内地蜜柑更に
六萬箱を追加輸出
ソ聯にも輸出許可

【東京國通】北米方面に對する本年度の蜜柑輸出は輸出組合日本柑橘組合、聯合會の兩者が割當數量たる各五十萬箱の輸出積出しを既に完了し、先方の販賣も良好であり一方本年度の内地蜜柑は非常な豐作なので强て販路を擴張し輸出增加の餘地なきやについて農林省で極力調査中であつたが、その結果追加輸出の餘地あるものとし七日更に前記數量の外に兩團體に各三萬箱、合計六萬箱を追加輸出せしめることに決定した、從來久しく販路擴張を見なかつたので昨年、本年の急速な販路擴張は注目すべき現象である尚ソヴイエトには久しく輸出杜絕中であつたが曩に日柑聯に四萬箱の輸出を許可し、同國にも本邦柑橘の進出を見るに至つた

北鐵物資支拂契約高
七千三百五萬餘圓に達す
支拂濟は二千二百十萬圓

【東京國通】北鐵讓渡協定に依る對ソ物資支拂は順調に進行し滿洲國大使館の發表に依れば十一月卅日現在にて總額九千三百三十萬圓に對し契約承認件數五百五十二件、金額七千三百五萬八千圓に達しその中支拂濟は二千二百十萬五千圓に上つた

奉天信託は
愈よ解散
重役の私財提供で損害僅少

【奉天國通】滿洲殖產銀行債券僞造事件の禍中に捲込まれた問題の奉天取引所信託會社も近く廢止に決定、來月十五日より淸算事務を開始、私有土地、家屋等全部の賣却事務完了次第二月中には解散する事となつたが、債券僞造事件に依る損害は金丸前專務、吉岡會計主任の私財十餘萬圓提供により五萬圓程度に縮小せられた模樣で、同信託の解散も圓滑に行くものと豫想される

獨經濟使節
來連の意義
大村副總裁談

【大連國通】ドイツ經濟視察團は來る十一日ハトで大連に到着滿鐵及び特殊中央會と懇談する事となつて居るが大村滿鐵副總裁は滿鐵の同視察團に對する關心を左の如く表示した

ドイツ經濟視察團と滿鐵の關係は副次的のものであく迄滿洲國政府が主となるものであるが滿洲國の產業開發に協力して居る滿鐵としては滿獨貿易の調整にも協力せねばならぬ、ドイツの對滿貿易は輸入超過になつて居るので視察團はこの點を指摘して此が調整につき提議するかも知れない、然し今の所視察團からは滿鐵に對し何等の意志表示もないので準備の仕様はないが適當な提議には充分相談に應ずる用意は持つてゐるそれも部分的な石炭液化の機械を始め專門の機械等であらう

日埃通商協定
無期限延期

【東京國通】九日日埃會商帝國代表部から外務省への報告によればエヂプト政府は七日附公文書を以て執行猶豫中の日埃通商協定を十一月十七日から當分の間無期延期する旨通告し來つた

尚九月十九日附公布の爲替補償稅はその儘實施すべき由附言してある

新栗 甘栗太郎 新京日本橋通 電話二一八八七

山下汽船
・ニユージランド
直行航路開始

【東京國通】山下汽船會社は豫て計畫中のニユージランド直行航路配船を愈々十二月より月一回の豫定で開始する事に決定した、第一回は來る廿四日神戶出帆の萬壽丸、第二回船は一月に慶福丸、第三回船は二月に豐福丸を配船する事になつた

長春酒

いよいよ支那は第二の幣制改革をやるかも知れんとある、はじめ心配したほどのことはなかつたやうだが、それにしても國府が期待した程、現銀は送られはしなかつた、これは蔽ひ得ぬ事實であらう▲旣報、中銀行員松見氏の『東洋經濟』に發表した論文は支那政府の公債負擔力について論じたものさすがは上海に學んで支那を知ることの深い氏だけの論策ではある

商況欄
（十二月十日前場）

海外經濟電報

品目	相場
倫敦銀塊	二八片四分三
同　先限	二八片八分三
紐育銀塊	六四仙四分三
孟買銀塊	六四留比四分三
米英爲替	四弗九二仙八分七
米日爲替	二八弗七六仙
米支爲替	二九弗九五仙
スチール	四八弗八分一
アナコンダ	三〇弗〇〇
英日爲替	一志二片呂分一
英支爲替	一志二片八分七
印日爲替	七七留比八分三

▲米棉

限月	相場
現物	一二仙〇五
十二月限	一一仙六三
一月限	一一仙六二
三月限	一一仙四一
五月限	一一仙三四
七月限	一一仙三七
十月限	一一仙〇五

▲印棉

品目	相場
ブローチ	二二三留比
オームラ	二〇六留比
ベンゴール	一五二留比

▲市俄古小麥

限月	相場
十二月限	九四仙八分七
一月限	九四仙八分七

金銀市況

▲カルカツタ麻袋　三月限　八九仙〇〇〇

●上海標金　●大連金鈔票　●大連鈔票銀大洋　●奉天國幣金票　●奉天國幣鈔票　●哈爾濱國幣金票　●安東國幣金票

[illegible]

爲替相場

▲上海爲替　▲日本向　▲倫敦向　▲紐育向　▲大連爲替　▲上海向　▲臺灣向

[illegible]

株式相場

▲阪神日米爲替　▲阪神日英爲替　▲大阪株式（短期）　▲大連株式（短期）　▲奉天株式（短期）

[illegible]

商品市況

▲大阪棉糸　▲大阪棉花　▲大阪人絹　▲大阪期米

[illegible]

特產市況

●大連大豆　●同豆粕　●同豆油　●同高粱　●哈爾濱大豆

[illegible]

外科 性病 大森醫院 梅ケ枝町三丁目 電話四七四三

新京取引所市況（十二月十日前場）

●大豆　●神戶豆粕　●同小麥

[illegible]

誰が殺したか
國枝史郎氏　龍造寺瞻 畫

一五四　第三の殺人　一七

それは先刻、獅子内がいかにも何事か決心したやうに囁きを洩らしたのを、想像がつくやうな氣がした。

『君、この男を、柱へ縛りつけるんだ。手を貸したまへ』

『何者です、こやつは？』

『憎むべき赤城暗殺犯人だよ。』

一同の方はいゝだらう、これで半時間は持たうから』

富士野準一を後手に柱へくゝりつけて、赤城は靜かに云つた。

『暫くぢつとしてゐるんだ。赤城を怨れる事はないから神妙に待てゐる事だ。さあ三田村君大急ぎだ』

先に立つて、赤城は飛ぶやうに階段を驅降て行つた。あとに殘された第一は、半ば夢見るやうな氣持で漠然たるものがあつた。赤城のやりかたが、彼に腑に落ちない謎を與へたのだ。これまで、自分自身に對してさへ半信半疑でゐた殺人の疑ひが、これで見ると、赤城は氣にさへかけてゐないやうではないか。

杉野前支那公使未亡人春枝は小間使の弓子やその他のものを別室に退けて、獨り居間で物思ひに沈んでゐた。胸の中がうづくやうな響の痛みである。何がなしに彼女は深い吐息を洩らして、時計には少し時間の早い一刻を讀書でまぎらはさうとしてか、卓子の上に擴げてあつた讀物に手を伸ばした。

こつこつ、と何處かで物音がした未亡人は顏を上げたけれど別に氣にもせず、再び讀物に眼を落さうとした。

こつこつ。今度は可成に窓硝子を叩く音がはつとして窓の方に顏を向けた。

窓硝子にぴつたり寄せられた男の顏、獅子内張のらんらんたる眼睛。だが意外。彼女は身を翻へして。助けを呼ばうともせぬ。却つて。いそいそと窓に駈けよつて。低いながら。熱の籠つた激しい調子で。

『獅子内さん』

と呼んだ。

『開て下さい』急がしく獅子内の拳は硝子を叩いた

『はい。今すぐ』

春枝未亡人は卸した差込錠を拔いて靜かに窓を開けた。獅子内の身體が伸び上つて。彼は忽ち部屋に躍り込んだ。

『お待ちして居りました』

不思議なこともあればあるものだ。自分の夫を殺害した當人に向つて春枝未亡人はまるで生娘のやうに息をはずませながら。身を投げかけようとするのだつた。

『駄目です。こゝまで、私は追はれて來たんです。ぐづぐづしてはゐられません』

『誰に？　あの、憎らしい赤城とかいふ探偵に？』

『さうです。たうとう隱れ家を嗅つけてしまつた。昨月、やつと隠ひの家を見つけて、これから毎日あなたに逢へるかと思つたらもう今夜、やつてきました』

『あなたを警官の手になんど渡してなるもんですか。いゝえ誰が來ようとも、あたしはこの家の中には一歩も入れはしませんわ』

『何を馬鹿なことを云ふんです私はあなたの主人を殺した犯罪人ですよ。警官がくるのを拒めばあなたも同罪だ』

『構ひませんわ。二人で杉野を殺したやうなものですもの』

『それはさうです。二人の戀の眼中に、杉野さんが割り込んで來さへしなければ、私があの人の首にこの手を、この手をかけるやうな事はなかつたのだが』

（この篇水谷準作）

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓
廣告料金 普通 一行 壹圓五拾錢 特別 一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯部專用 三二一五 營業部專用 三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越[illegible]之介

軍縮會議 難關を豫想さるゝ第一委員會
日本側から委員五氏が出席
十日議事手續き審議

【ロンドン九日發國通】海軍縮少本會議は十日より愈々具體的討議に入る事となり、第一委員會は十日午前十時半よりクライレンス・ハウスに開會日本からは永野、永井、藤井、岩下、榎本、山形の諸氏が出席する 委員會では第一段に議事手續きを審議する豫定であるが差當り

一、第一委員會は毎日午前十時半規則的に開會すること
一、午後は委員會の議事を開かず各國代表間に專ら非公式折衝を遂げること
一、分科委員會の設置

等を決定する筈である、尚委員會の實質的な議事の順序として質的制限案と量的制限案との何れを先議すべきやをも決定せねばならぬが各國代表は雜物の量的制限を後廻しとし、質的制限案の成果を收めやうとの意向と解される然し大海軍國の兵力量に就き共通の最大限を設定しない限り質的制限其他の討議に應じ難いといふのが帝國政府の主張だから委員會の討議は劈頭から難關に當面するものと懸念されてゐる

日本代表 不脅威不侵略方針で不動の態度
主張の妥當性を認識させる

【東京國通】ロンドン海軍會議開會式に於る日英米三國全權の演説は何れも夫々の軍縮根本方針を闡明したもので、會議の劈頭に於て早くも各國の切札が投ぜられた觀があり今後の討議の困難が豫想されるに至つた、而してボールドウイン英首相の強調せる現行兩海軍條約の延長案並に潜水艦全廢案、デヴイス米代表の力說せる現行比率の存續を基調とせる總噸數二割縮減案は何れも兩國が從來屢々之を主張しつゝあつたもので、今次の會議でも當然之を持ち出すべき事が豫想されてゐたところであるが、右は何れも帝國政府の方針と根本的に相容れないものであるから、帝國代表部は今後の討議で英米兩國主張の非を反駁是正しつゝ、我主張の妥當性を認識せしめることに努力を續けることになつてゐる、即ち英米兩國は現行のワシントン、ロンドン兩條約によつて獲得せる優越的地位を存續する爲飽く迄兩條約の原則を延長せんとする點に於て完全に一致して居り今後はその共通的立場に於て日本に對する限り提携協調して當るものとみられてゐるが全兩國の意圖は帝國の方針と全く相反し、我ワシントン條約廢棄の主旨を沒却するものであるから政府としてはロンドン代表部を督勵して英米の非軍縮的態度を反省せしめ、眞の軍縮の實を達成するには英米がその不當なる優勢的地位を拋棄する事により不脅威、不侵略の原則を確立する事が先決問題である所以を最後の瞬間まで強調する方針である

永野全權 外人記者團と會見

【ロンドン九日發國通】永野全權は昨日午後五時グロヴナーホテルに内外記者三十名を招待して共同會見をなし全權の演説を敷衍せる聲明書を發表後外國記者と一問一答をなした

問 戰艦の質的制限を二萬噸位は認めるか
答 日本は戰艦のみならず航空母艦、甲級巡洋艦等の如き攻撃的武器の全廢又は大削減を主張するものだ
問 日本は平等權問題を先決とするか
答 それは會議の進行に依つて決定する
問 日本は何時平等權問題を提出するか
答 議題を決定せねばわからぬが餘り遲くない時期に提出する
問 アメリカの二割天引に對しどう考へるか
答 今日の演説で述べた日本の主張が通れば日本はもつと大縮減を希望する
問 不侵略條約問題につきどう考へるか
答 今度の會議は軍縮問題だ
問 共通最大限に關する具體的な數字は言へぬか
答 今は言へぬ

最後にバイ・ウオーター氏が戰艦か攻撃的で潜水艦が防禦的と言ふ根據如何と問へば

ジユーネーヴの一般軍縮會議で大多數の國がそれを認めてゐる

と答へ、質問を終るや永野全權はバイ・ウオーター氏に近付き流暢な英語で

君が有名なバイ・ウオーター氏か、君は俺に質問するより君自身は俺より詳しく知つてゐるではないか

と言つて握手し、一同哄笑、和やかな氣分で六時散會した

寫眞 三江省湯原縣で共匪所持の露國製小銃彈

滿鐵の投資銀行團 三千五百萬圓を融資

【東京國通】滿鐵シンジケート團では九日幹事銀行興銀を通じて打合せの結果來る十四日滿鐵に對し、三千五百萬圓の融資を實行することに決定したが、細目については更に十日正式決定を見ることとなつた、此結果シンジケート團としては、合計七千五百萬圓の前貸しを行ふことになる譯である

喜多、武藤兩武官 昨朝大連に到着
現地實情視察に今日天津へ

【大連國通】陸軍中央部の重大使命を帶び北支に赴く參謀本部支那課長喜多大佐並に陸軍省軍務局軍事課の武藤中佐は十日入港のうらる丸で來連直ちに遼東ホテルに入つたが船中交々語る

今までに喋り盡してゐるので今更話すこともない、却つてこちらから天津、北平南京あたりから新らしいニユースが入つてゐたら聞かして貰ひたい位だ、何事も現地に行つて見なければ實際の動向に就ては話せない

自分等の北支に行くのは中央と出先との連絡を兼ねて現地の實情を觀て來る爲で北支の問題も相當時日が經過してゐるので納まるところに納まる時期も遠くはないと思ふ、要は北支の問題は北支人によつて解決さるべきもので中央から何應欽氏が命令を受け切崩し策に乘出しても相容れられぬ事は明瞭なことで衝突するのも無理からぬことと思ふ、現下の情勢から推して國民政府が北支自治に對して讓歩を餘儀なくされたのも當然のことだらう、今度の自治運動の裏面には日本人の策動がある如く虚報が傳へられてゐるが少數の日本人によつて運動が出來るものではない、何應欽氏も今度北上して北支民衆の要望の奈邊にあるかは判つたことと思ふ、若し萬一にも南京政府が假面をかぶつて中央軍を北上せしむるやうなことをやれば我國としても斷乎たる決意を以て臨むべきだと思ふ

尚兩武官は大連一泊の上明十一日出帆の天津丸で赴津の豫定である

南京政府から 所有銀賣却の申し出

【東京國通】南京政府は中央銀行理事張公權氏を孔財政部長代理として日本側に派し南京政府所有現銀一千萬圓の賣却斡旋を申出でたと

銀賣却申出ては 機嫌とりか
——消息通筋の觀測——

【東京國通】別項の南京政府現銀賣却申出でに對し當地財界事情通は左の觀測をなした

今回の申出では幣制改革に日本の支持がなければ、どうにもならないことを支那側が理解して來た證據であり、日本の機嫌をとるため先づ銀賣却を申出で、日本の脈をとつてみたもので日本を通じて賣却するなら、賣却の結果入手せる爲替資金を圓預金として日本に預金する筈だが、此の點不明で、しかも支那にある日本銀行は去る七日現銀引渡しを拒絶して、幣制改革反對態度を示してゐるので、直ちに諾否を決定するは困難とされ更に支那側主張の如く、南京政府は六千萬元の過剩準備金を所有してゐるか疑はしい

北平畫報

(上)北平のシンボル前門の大[illegible]をよそにラクダと共に[illegible]市の人

徹底的自治へ
北支農民の請願運動

何應欽の來平以來北支民衆は又々動搖を生じ殊にリースロスの現銀南送の巷間に傳はるや民衆は頗る憤激し宋哲元氏に對し速かに徹底的自治の出現を要請すること一切ならず一方何應欽の宿舍たる居仁堂には毎日數百人の農民が請願運動中なるが、終に六日には任邱縣(保定の東方)に武裝民衆蜂起し、縣城を占領し、縣長及公安局長を監禁するに至つた

八日塘沽附近にも同樣民衆の蜂起を見、倚河間縣、高陽縣へと移り、次第に河北省一帶に全面的に擴大されんとしてゐるが、任邱縣に於ては某縣長の令孃王蓮菁と稱する可憐な一少女が先頭に立ち、北支のジヤンヌダルクとして民衆を指揮してゐる

國幣對金票、鈔票 先物取引廢止

新京取引所では十日附左の公示をもつて國幣對金票、國幣對鈔票の先物取引を廢止することゝなつた

公示

國幣取引廢止の件

當所における錢鈔先物取引中左記のものは十二月五日關殖第三四八九號關東局司政部長通牒により昭和十年十二月二十八日限賣買をもつて打切り廢止す

一、國幣對金票
一、國幣對鈔票

右公示す

昭和十年十二月十日新京取引所長伊藤惣次郎

混保大豆 格下げ

新京取引所では混保大豆先物取引の標準品に三等品を加え格下げを行ふことゝなり十二月十日附左の公示を發表した

公示第七〇號受渡標準品代用範圍擴張の件

當所における混合保管大豆先物取引の標準品は昭和十年十二月取引の受渡より同十一年十一月限取引の受渡まで左の格附表により代用することを得

特等品 百斤につき格上げ鈔票五錢
二等品 百斤につき格下げ鈔票五錢
三等品 百斤につき格下げ鈔票十五錢

右公示す

昭和十年十二月十日

新京取引所長伊藤惣次郎

米國の買控へから ロンドン銀暴落
大連市場も大波瀾を呈す

【大連國通】十日入電の銀塊相場はロンドン市場に於るアメリカ財務省の銀買付手控へからロンドン銀塊相場は現物先物ともに十六分の七片方暴落を演じ現物二十八片八分の三となり、又ニユーヨークの銀塊も八分の五乃至八分の四仙方暴落して六十四仙四分の三と最近の安値を示すに至つた、これを映した當地鈔票市場も氣配軟化し現物相場は四圓丁度と九日大引に比し一圓五十錢方下離れて寄付いたが後賣り屋の利喰急ぎで引締まり定期は四圓六十錢と小締りに寄付高値五圓程度を告げたが後ジリ安歩調となり邦商の賣りとマバラ筋の一齊投げに安値二圓程度迄突込み去る十月三十日の安値を下廻るに至つたが引際利喰買で三圓九十五錢迄引戻て止めたが市場の氣配落付かず大波瀾を呈した

冀察政務委副委員長 萬氏が最有力

【北平十日發國通】冀察政務委員會副委員長には商震氏が擬せられてゐたが商氏の意向により實現困難となり萬福麟氏の就任が最も有力となつた

商震氏入平 冀察政務委員會委員就任か

【北平十日發國通】十日朝保定より入平した商震氏は一切の官職を辭し、三十二軍は中央に返還して外遊の途に上ると語つたが、一般的情勢を綜合するに結局中央の慰留を容れて飜意、冀察政務委員會委員に就任、宋氏と協力北支再建に乘出すものと觀られる

商震軍 寧河より後退

【北平十日發國通】寧河縣方面に進出した商震軍は戰區の安全を脅威するものとして我方當局よりの抗議となつたが商震氏は右抗議を容れて十日より右軍隊の後退を開始し圓滿解決を見た

北平市の學生デモ終熄

【北平十日發國通】學生自治反對デモは九日の高橋武官の秦市長に對する抗議により全く終熄、北平は再び平穩に歸つた、支那當局では昨日の學生デモが共產分子の指導によるものとの確證を得て嚴重な

ドイツ經濟使節 撫順見學

【奉天國通】九日來奉しヤマトホテルに一泊したドイツ經濟使節團一行は十日發列車で撫順視察に向つた、撫順では炭坑及びオイルシエール工場等の視察を爲し、午後三時十分再び來奉の筈である

駐哈ソ聯領事 滿洲里着 明日露都へ

【滿洲里國通】スラウツキー駐哈ソ聯領事夫妻及び家族一名は九日滿洲里に到着したが濱洲線列車延着の爲國際列車に接續せず十二日の國際列車でモスクワに赴く豫定である

佐々木顧問赴奉

軍政部最高顧問佐々木少將は十日午後二時「あじあ」にて新京發赴奉本日歸京の豫定である

人事往來

▲佐々木少將(關東局經理部長)十日午後奉天へ
▲山領貞二氏(鐵路總局監査)同來京

航空往來

▲姬野正三氏(新京アジア商會)十日午前奉天へ
▲江刺清一氏(採金會社員)同佳木斯へ
▲鄕古潔氏(東京三菱重工業株式會社)同延吉へ
▲須加二瓏氏(ハルピン清水組)同午後ハルピンより
▲橫尾政次氏(同)同
▲松原敬一氏(同)同

軍縮會議が始まつた、列なる各國代表は日英米佛伊の五ヶ國を始め、英國自治領その他から百數十名、これで鹿爪らしい顏觸がすつかり出揃つたわけ▼さてどれだけの收穫が得られるか、開かれぬ先から各國とも期待薄、そのまゝ會議に臨んだのだから、今後の成行きは一般の想像の範圍を出ないであらう▲各國とも戰爭を嫌ふのに變りはないはず、それでゐて一向纏まりそうにないのは彼等はたゞ軍縮々々を主張するのみで戰爭の原因なるものを探究せないからだ▼その本尊は言はずと知れた國際聯盟で、聯盟宗の軍縮觀なぞは世界の平和どころか、却つて戰爭に導く危險さへあることを、彼等は今にして認識せないのだから困りものだ▼こんな調子でいつまで會議を繰返しても所詮駄目になること余りに判り切つてゐる、余り會議に期待をかけぬことである

社説

北支政經の分離問題

新しきものと古きもの

一

北支那における政治的情勢の今後の展開に伴ふて、當然に取り上げられねばならぬ諸問題のうちに、北支の今後を南京の國民政府との間にどのやうに取り定めるかといふ問題がある。換言するならば、それは北支の政治と經濟をどの程度に、そして又、どのやうにして南京側から切り離すかといふ問題である。

二

今次北支民衆の蹶起の眞因が、根本的には支那の新興民族資産階級の北支植民地化政策によつてます〳〵窮乏のどん底に北支一億の民を追ひやつたところに有することをわれわれは確認せねばならぬ。一昨日、北平における學生達の反抗が報ぜられた。だが、われらはこの學生達も大部分はかかる支那財閥の子弟たちであり、そのイデオロギーの持主たちであることを知つてゐる？民族興隆の名は美はしいが、支那民族を解放する筈だつた國民革命の行き着いた所がこの支那の現狀である。國民政府が一部少數者のものとなつてしまひ、國民黨が實際はむしろ非國民的な黨にさへなつてしまつてゐるのである。北支行政の南京からの分離運動の理論的、そして實際的根據はこゝにひそんでゐたのだ。

三

この場合、誰にしても、容易に、日、滿、北支三つのくにのブロック結成の基礎强化といふテーゼを考へ得る筈である。これこそが、北支新政權を發生せしめた理由たるものであり、そしてそれを更に今後發展せしむべき出發點でもあるといふことをわれらは堂々主張せねばならぬ。この北支に生れ出でた新しい支那の地方的政權の如く見ゆるものが、上述の根據よりしてどのやうな發展の途を辿らねばならぬものであるか、之を別な觀點からすれば、それは政治ならびに經濟の制度に於ける舊きものと新しきものとの交替であると言ふことが出來よう。これを一層具體的に言ふならば、從來北支は廣大な支那の領土內に於いても特に多分に封建的遺制を持つた所として知られてゐた。そしてそれが近來は、その從來よりのものに加へて、そのうへに國民ブルジョアジーの代辯者たちがのさばつてゐたのだ。今や新しい北支、北支一億の民衆のための北支は、これらの壓制者を押し除けて行く方向を取るべきである。すなはちさきには「交替」と書いたが、それは然く平坦に、圓滑に成し遂げられることは不可能であらう。事實の示すところ、新しきものは先づ最初に近年來の橫暴者に對しての强撃をもつて火蓋を切つてゐるだがこれは烽火だ。課題は更にその後に來るものに續いてゐるのだ。

最近に於ける特産界の展望（九）

立川　久

一面坡、海林、下城子、梨樹鎭　計　六九、〇〇〇瓲

6、濱洲線—對靑山、滿溝、安達、小蒿子　計　九〇、〇〇〇瓲

7、濱北線—呼蘭、沈家、康金井、興隆鎭、綏化、四方台、克音河、海倫　計二六一、〇〇〇瓲

8、齊北線—齊々哈爾、拉哈訥河、泰安鎭、克山　計一四一、〇〇〇瓲

合計　一、一〇五、五〇〇

更に北鐵接收によつて浮び上つたものに哈爾濱油房界がある。從來哈市の油房業は北鐵の無暴なる高運賃の故に採算立たず全休を續けること再三に止らず、全く全滅の悲境にあつたのであつたが北鐵接收による運賃の調製と圖寧線の完成から充分大連と對抗し得るに至つた。今後に於ける競爭は熾烈を極めるであらうが哈市油房業の强味は大連の鈔票建に對し國幣建であり、對金票のパー安定から大連を尻目に直接日本から入註を受けて居ることは既に述べた如くである。既に十月上旬迄に三井、三菱、佐賀、日清等の大手筋からの豆粕先物成約高は八十九萬枚に上ると云はれて居る程だ。併して油房界は出廻の不圓滑に基く原料不足から操業短縮又は休業を餘儀なくされ、九月中の如きは左の如く豆粕日産は減少の一途を辿つたのであつた。

	操業軒數	日産
九月十四日	九軒	一六、一九六枚
十六日	八軒	一三、四一二〃
廿一日	六〃	一三、四九二〃
廿六日	六〃	八、七七六〃

然れども最近出廻の增加に伴ひ再び旺盛になりつゝあり昨今は日産二萬四千枚に達し昨年同期に比し二倍半に達せんとしつゝあり、哈市油房界は非常に活況を呈し居ると共に今後發展如何は蓋し興味ある問題であらう。

	操業軒數	日産
十一月十六日	一一軒	一七、八七〇枚
十八日	一三〃	二一、五一八〃
十九日	一三〃	二三、八五四〃
二十日	一三〃	二三、九一〇〃
廿一日	一三〃	二一、四〇二〃
廿二日	一三〃	二四、一〇二〃

尙參考迄に大連の生產、狀況を見るに十一月二十日一三軒二萬三千枚、二十一日一三軒二萬五千枚、二十二日一三軒二萬七千枚である

九、全滿鐵道一元的統制完成と特産

北鐵接收による全滿鐵道の一元的統制の完成に滿洲經濟の各部面に劃期的影響を與へた。併して其の影響の一は運賃の調整と運輸系統の整備による出廻關係は特産界に重大な問題を提供し、其の二は北滿の油房界を蘇生せしめ、其の三は北鮮三港への出廻增加を結果し、其の四は從つて大連への集積を減ぜしむるであらう、更に其の五として哈爾濱を中心として露商の沒落と滿商及日商の進出が著しく目立つ。

先づ運輸系統の變化を見るに

一、元來拉濱線の設置は北鐵南部線（現在の京濱線）に對抗する爲であり、從つて其の運賃は非常に不合理なものであつたが、北鐵接收後之を調製せし爲今後此の線に集積した特産の一部は京濱線に集るであらう。

二、濱北線のゲーヂが哈市に於て直接本線（京濱線）に連結する爲濱北線の貨物は大部分本線に集るであらう

三、北鮮三港の建設に滿鐵は非常に力を入れて居るから圖寧線の運賃を引下げるであらうから之に相當集中するであらう、特に哈爾濱の貨物は北鮮へ移出させる樣な運賃を建てるであらう。

四、三江省の河豆は從來翌年の河開を俟つて哈爾濱大豆として哈爾濱に出たのであるが本年は圖寧線の完成…佳木斯迄延長されて居る…から半數以上は河開以前に北鮮へ出るであらう、此の地方の河豆の生產は約三十二、三萬瓲である。

五、哈爾濱から佳木斯に至る中間の大豆も北鮮三港へ相當輸送されるであらう。

六、京大線の開通から洮南方面の大豆は新京へ出るから洮南は影響を受けるであらう。

七、四西線は愈々十二月十五日から假營業を開始するが東豐、西豐、西安等の貨物は此の線に集中され四平街始發の荷は大減少を來すものと見られて居る。

等々が考慮され、それに伴ひ滿洲の各地に重大な關係を及ぼすことが豫想される。因に北滿各線の本年度大豆出廻高は現在の所大體左の如く見られて居る。

1、京濱線—三岔河、双城堡、王家、蔡家溝、陶賴昭、松花江、窰門　計三五四、〇〇〇瓲

2、拉濱線—周家、拉林、五常、山河屯　計　九九、〇〇〇瓲

3、圖寧線—東京城、寧安、牡丹江、林口、勃利　計　六九、〇〇〇瓲

4、林密線—滴道子、平陽、密山、其他　計　二二、五〇〇瓲

5、綏寧線—阿什河、烏珠河

滿洲國郵便局の年賀郵便

廿日から取扱ひ

料金の安いのが人氣の的

滿洲國郵便局の年賀郵便は料金の低廉なることが注目を惹き利用者年々激增の一路を辿つて居たが當地富士町に在る新京頭道溝郵局の昨年度受付數は實に八十九萬通に及び市內各局分を加算すれば百三十萬通に達して居る本年も又來る二十日から三十日迄年賀郵便特別取扱を開始するので目下局長以下有經驗局員が中心となつて其計畫に多忙を極めて居る同局は全新京の集配事務を擔當して居るので市內七局の受付年賀狀は全部同局に集中されるので本年は二百萬通に達する豫想の下に臨時者四十五名を雇入れ總員二百廿名の局員が大童となり公衆への奉仕的活躍を期して居ると因に滿洲國郵局の取扱ふ年賀郵便は料金を完納したる書狀葉書及印刷物であるが印刷したる私製葉書及印刷したる無封書狀は新京市內は五厘滿洲國內、關東州、朝鮮、日本及中國は一錢で右の二種類が最も得用である

尙切手類購入及其他一切の現金受入は從來國幣に限られて居たが先般金票國幣何れにても宜しい樣に改正されたので公衆は之は便利だと大好評である

年賀郵便はなるべく早く

余り遲くなると間に合はぬ

年賀郵便特別取扱は二十日より一齊に關東遞信局管下各局に於て取扱はれるが例年六割までは二十九日頃殺到するので各局とも事務の運行に大變な困難を來すばかりでなく、內地行等のものになると折角の年賀狀が元旦に配達出來兼ねるといふこともあるので、本年は是非とも二十日の取扱開始と同時にどし〳〵差出されるやう希望してゐる、新京中央局本年の豫想は一千七百五萬八千通でそれに對する臨時使用人は七十七名の豫定で着々準備を整へてゐる、なほ本年々賀郵便のトップは既に十一月二十七日差出したものがあるがこれは年賀郵便特別扱は出來ぬので二十日まで保管して二十日に取扱ふことになつてゐる

南滿瓦斯支店長更任挨拶

新任南滿瓦斯新京支店長太田義一氏は九日前支店長靑木啓晃氏と更任挨拶に本社へ來訪した

新京警備司令官更任披露宴

新京警備司令官濱本喜三郎少將と山口正熈少將の更任披露が來る十三日午後六時からヤマトホテルで開催される

早大校友會十四日忘年會

早稻田大學校友會新京支部では來る十四日午後五時半から料亭ちどりで忘年會を開く、會費五圓當日持參のこと

蒙政部の移轉開始

滿洲國中央各機關の新廳舍は次々に建設されつつあり大同大街の第七廳舍は交通部脇に竣工したので蒙政部が移轉することとなり八日より十日迄三日引越を行ひ、十一日より新廳舍で事務を開始することとなつた

尙舊蒙政部跡には民政部總務司が移轉する

高原三等軍醫正九日赴任

元新京衛戍病院長高原三等軍醫正は今回ハルビン〇〇團高級部員として九日午後五時四十分發あじあでハルビンに赴任

大本教の再度の不敬罪

檢察當局態度極めて强硬

【東京國通】大本教幹部の檢擧は八日早曉の活動で一段落の形であるが大本教信徒は全國で四十萬と稱して居るが事實は二十萬人程度で檢擧は幹部のみで信徒に及ぶ模樣はない、檢察當局では同教の此種の行動が二回目の事とて極めて强硬な態度を持してゐる

滿洲國辭令

陸軍航空兵大尉　同　同　陸軍航空兵中尉　同　陸軍航空兵大尉　陸軍砲兵大尉　陸軍工兵大尉　陸軍航空兵大尉　同　同　同　同　同　陸軍航空兵大尉　陸軍航空兵中尉　陸軍航空兵中尉

西岡繁　川嶋虎之輔　秋山紋次郎　宗像辰雄　田中榮吉　太田吉　野中侃　小島庫一　押目晋治郎　羽牟慶太郎　江山六夫　宮元守　大西洋　川守田庄治郎　向野啓助　西村浩　富所留三郎　糸田貞吉

陸軍航空兵少佐　陸軍歩兵中尉　同　同　陸軍歩兵大尉　陸軍歩兵中尉　同　同　陸軍歩兵大尉　陸軍歩兵中尉　陸軍歩兵大尉　陸軍歩兵中尉　陸軍歩兵少尉　陸軍歩兵中尉　同　陸軍歩兵大尉　陸軍歩兵中尉　同　同　陸軍歩兵大尉　同　陸軍歩兵中尉　同　陸軍歩兵大尉　同　同　同　陸軍歩兵中尉　陸軍歩兵大尉　同　陸軍歩兵大尉　陸軍歩兵中尉　同　陸軍砲兵大尉　陸軍輜重兵大尉　陸軍騎兵大尉　同　陸軍砲兵大尉　陸軍騎兵中尉　陸軍砲兵大尉　陸軍歩兵大尉　陸軍歩兵中尉　同　同　陸軍歩兵大尉　陸軍歩兵中尉　陸軍一等軍醫　陸軍二等主計　陸軍歩兵大尉　陸軍歩兵中尉　同　同　同　同　陸軍歩兵少尉　陸軍歩兵中尉

石川祥一　堤正賢　出雲二作　浦野孝次　木村正治　野田耕夫　河本末守　田村正　川崎祐久　須納瀬佐吉　日高精藏　佐藤武　髙橋末治　古川惣太郎　飯塚豐三郎　兒玉勇　片山逸太　吉田喜吉郎　今中平八　伊藤成一　友枝敬一　小松春吉　丸山昌　荒田健一郎　小林輝夫　三品隆以　横田熊次郎　塚本萬治郎　隈崎義雄　大村祐一郎　染谷文雄　大貫五郎　安達千賀雄　上佐喜一郎　田島武一郎　宮地育三　瀧本信愛　勝山雄次　賀谷與吉　中平峰吉　櫻井幸衛　奥山巖　秋山太郎　池永經勝　坂田六郎　南條讓　天野一雄　千葉欣四郎　本間六三郎　菊田清吉　三浦日出四郎　久保田時藏　井上清　永井佐吉　河野通豐　千葉一良　白鳥正次　宗谷春吉　晋成五一　湊原武　深谷正　佐藤義三郎　髙橋慶太郎

同　陸軍歩兵少尉　陸軍歩兵大尉　陸軍歩兵中尉　同　陸軍騎兵大尉　陸軍騎兵中尉　陸軍砲兵大尉　陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵大尉　陸軍工兵中尉　陸軍歩兵中尉　同　同　陸軍歩兵大尉　同　同　同　陸軍歩兵中尉　陸軍歩兵少尉　陸軍歩兵中尉　陸軍歩兵大尉　同　同　同　同　同　同

安部德彌　後藤壽三郎　松岡賢之　大戸幾右ヱ門　村瀬孫一　渡邊嚴郎　淺利政基　宮嶋虎太郎　石橋熊吉　佐々木伊吉郎　山田藤之助　穴田辰治　長谷川榮次　平井五二　古川一治　上野要二郎　西山敬九郎　平田勇吉　井上太三郎　藤田相吉　重松光雄　末吉龍吉　佐藤貞二　山本三武郎　山本茂雄　古市嘉秀　大森忠俊　須々木勇

陸軍歩兵大尉　陸軍歩兵少尉　同　同　陸軍歩兵中尉　陸軍騎兵中尉　陸軍騎兵少尉　陸軍砲兵大尉　陸軍歩兵大尉　陸軍歩兵中尉　同　陸軍歩兵大尉　同　陸軍歩兵中尉　同　同　同　陸軍歩兵大尉　陸軍歩兵中尉　同　陸軍歩兵大尉　陸軍歩兵中尉　陸軍歩兵大尉　陸軍歩兵中尉　陸軍一等主計　陸軍騎兵中尉　陸軍砲兵大尉　陸軍砲兵中尉　陸軍工兵中尉　陸軍工兵大尉　陸軍工兵中尉　陸軍歩兵中尉　同　陸軍歩兵大尉　同　陸軍歩兵中尉　陸軍騎兵大尉　陸軍一等軍醫　陸軍歩兵中尉　陸軍一等軍醫

千代島禎太郎　伊藤佐又　横山彦眞　遠藤房俊　齋藤憲男　坂武徳　岡村榮治　山田鐵象　岩木東三　髙村慶之輔　廣瀬茂吉　猪瀬重雄　茶木政雄　岡本覺次郎　石原島久吉　江田整　大根田安平　髙橋軍次郎　甘利猪六　吉田正治　茂木千代松　薄井平次郎　篠宮嘉門　木村三雄　佐藤義二　酒井弘策　永嶋雄吉　馬場格雄　勝沼勝　山口一　村澤一雄　加藤稔雄　芹川伴藏　牧野晴吉　川崎貞式　山中芳雄　竹口功　澁谷順造　北川正隆　市坂信義　北條圓了

前記日本帝國官職員勳五位に敘し景雲章を贈與せらる

商況欄（十二月十日後場）

金銀市況

●上海標金　前引　二四五、六〇　本寄　二四三、五〇　步　四三、八〇

●大連金鈔票　寄付　一〇三、五〇　引　一〇一、九〇　高　一〇二、五〇　安　一〇一、九〇　出來高　三、三〇〇

●大連鈔票銀大洋　十二月十三日限　寄付　一〇一、三〇（以下出來不申）

爲替相場

▲上海爲替　日本向　第一回賣　一〇三　第二回賣

▲倫敦向

▲紐育向

▲大連爲替　▲上海向　▲臺灣向

株式相場

▲大連株式（短期）　寄　引

五品新　豆鈔新　錢新　東新　鐘新　滿鐵新　二新

各地市況

▲日本株式（短期）　寄　引

滿取　東新　鐘新　日產　大新　五品　豆新　電甲　同乙　滿鐵　東拓　東亞　日魯　滿興　滿毛　二新　優先

▲橫濱生糸　前場引　後場寄　當限　先限

●哈爾濱大豆　十二月限　一月限　二月限　出來高

●同小麥　十二月限　一月限　二月限　出來高

▲神戸豆粕　十二月限　一月限　二月限　三月限　四月限

新京取引所市況（十二月十日後場）

現物（一石値段）　定期（混合百斤値段）　寄　引

先物　大豆

十二月限　一月限　二月限　三月限　四月限

手形交換（十日）

金票　國幣　鈔票

鮮魚小賣相場（十日）

百匁ニ付　名　最高　最低

活タイ　氷タイ　チヌタイ　遠子鯛　アマダイ　中小タイ　カツオ　ヒラス　サワラ　サバ　アヂ　カレイ　ヒラメ　ボラ　コチ　コノシロ　キス　イワシ　ムツ　アカウオ　サヨリ　マナガツオ　ホウボウ　タチ　タコ　イカ　イカ　水イカ　イセエビ　エビ　アナゴ　中柱　貝ニ　カマコ　ナマコ　アワビ　カキ　ハマグリ　シジミ　アサリ　カマボコ　チクワ　マグロ切身　ニベ同　ブリ同　サワラ同

熱河省最大の都市 發展する赤峰近況

電力の強化・鐵道の開通（上）

一、赤峰市民の感激

熱河省最大の都市、滿蒙物資の交易所として有名な赤峰は十二月一日葉峰線の開通に依つて全滿主要都市に至る鐵道交通網の中に編入され蒙古産業の開發と國防警備上に一層の重要性を加へられ同時に將來の發展が約束期待される事となつた、舊軍閥時代搾取と惡政暴亂と匪禍を知つて近代文化の恩惠を毫も受けた事のない五萬赤峰市民はさきに電力の強化に依つて晝を欺く電燈の恩惠に浴し今又從來の交通、輸送機關、駱駝隊に數十倍するスピードを以て多量の貨物及人を運ぶ汽車の運行を見て非常な驚異と無限の感激に打たれて居る

本月一日同線開通式には趙奉天鐵路局次長、梶川錦州建設事務所長が滿鐵及び鐵路總局を代表して列席し又承德より本部實業廳長、中根領事、川岸部隊長代理、錦州より錦州省長代理、後藤領事を始め熱河、錦州兩省の日滿兩國主要官民が臨時列車で赤峰に乘込んだので五萬在峰滿蒙人は勿論の事一千の在留邦人も共々に全市を擧げて欣喜雀躍し赤峰の街は文字通りに感激の坩堝と化した、此の日熱河視察中の入江宮内府次官一行の來峰するあり金井奉天警察署長が今般畏き邊りより赤峰領事館警察官に賜つた勳章を傳達する爲來るあり、錦上花を添えた

二、日滿親善と同胞親愛

赤峰在留邦人は大正六年二月日本領事館開設と前後して少數の居住者があつたが滿洲事變前は殆と引上げるの止むなきに至つた、然るに滿洲國建設と熱河聖戰後進出するもの激增し本年十月一日現在の戸數二百卅八戸、人口は千五名を算し其の職業も最初は軍隊及日系滿洲國官公吏を顧客とする、料理店、飲食店、旅館雜貨商等であつたが漸次他の一般營業者及び事業家等の進出を促し最近蒙古貿易を目指す大蒙公司の進出あり又廣昌公司は採鑛と金精煉を行ふべく工場建設中で、前途益々發展の勢にあり、この街の最も誇るべき點は

一、日滿兩國官民が協力一致赤峰の發展の爲め努力しつゝある事で、滿人の人口も日本人の發展に併行して増し、事變前三萬のものが今や四萬七千を越へ五萬に垂んとしてゐる事

二、在留日本人は清野領事と小川居留民會長の名コンビで一家の如き親しみある事である

人口增加に伴ひ居留民會では外務省及び滿鐵の補助を得て昭和九年四月一日尋常高等小學校を開校し現に男女五十三名の學童を教育して居る、又赤峰神社建立の議起り、山内奉天神社神職に依つて敷地が大體決定された

敎會、寺院としては淨土宗赤峰寺が昨年三月建立されたのを始めとして東本願寺、金光敎々會、天理敎々會が建立され、天理敎は現在日本人十名滿人五百名の信徒を有し、滿蒙人方面の布敎に主力を注いでゐる、何れの新開地にも割合に多いのはカフェー、料理店であるが、赤峰にも現在料理店七、飲食店五、カフェー六あり相當に繁昌してゐる

▽……蒙政部廳舎竣工

南滿

世情に反動あり

歳末景氣看過し得ず……と 生活改善は來年から

【大連支社發】年毎に歳末風景として書き出されるものに『生活改善運動』がある、今年も既に滿鐵社員會、遞信局關東州廳等が第一線に立つて狼煙をあげてゐる、忘年會、年末年始の贈答、年賀回禮の廢止と細部に亘つて申合せをなし實行に大童になつてはゐる模樣だが、街頭に景品付歳末大賣出の幟が立つて歳の暮の色が五彩に濃く織り出される頃ともなれば、ボーナス景氣につられた狐の襟卷連中が要るもの要らぬものの見界もなく買ひあげて生活改善は來年からと云ひたげな風景を釀し出してゐるのである、忘年會の廢止も宣傳が行亘つて結局は一課、一局としての一大團體としての企はなくなつた樣だが、諸種の理窟をつけて少人數が各自に各處で催してゐるので反つて宴會費は嵩むであると見られ、さてこそ花街の景氣ははちきれる位で生活改善に反比例のほくほくものであり、各所の料亭、旗亭に三味の音の賑かな歪められた歳末風景を織り出してゐるが多い

遺物取壞し 問題の西大連木造社宅

【大連支社發】古色蒼然たる遺物的存在が冬季火災シーズンになると毎年問題視されながらも取壞すまでに至らなかつた西大連唯一の木造社宅平家建約八十棟がこの程取拂はれることに決定した、これは大正八、九年社宅難の際滿鐵が住宅緩和に乘り出し急造したものであるが現在居住者は全部新築社屋に移轉することになつたもので數年來の懸案が解決されることになつた

鐵道電話に故障 酷寒の爲め

【大連國通】八日朝より襲來した極寒の爲め滿鐵線司令電話障碍を生じ列車の運行は一時困難に陥つたが八日深更松樹、關子間に於て第三百三十二號列車の冷藏車一輛脱線しこれがため上り運轉は一時休止の已むなきに至つたが九日午前十時にやうやく全線復舊開通した

關東州廳も

年末年始の虚禮廢止 閑古鳥花街に泣く

【大連支社發】關東州廳では一般に率先して年末年始の虚禮廢止に乘り出したが管下各民政署に對してもこの趣旨を徹底せしむべく七日附内達を發した、右内達に接した大連民政署では九日午前十時各課長を署長室に集めて米内山署長より内達の趣旨に悖らざるやう敷衍方申渡したが滿鐵、市役所、民政署と大口所に逃げられさなきだに閑古鳥に悲鳴を擧げてゐる料亭方面に異常のショックを與へた

奉天滿人商店 前月に比し開休數減少

【奉天國通】滿人側十一月中に於る商工業者の開休業者數は開業者三百七十六軒休業者廿九軒でこれを前月に比べると開業八十軒、休業廿軒の減少を見せてゐる、而して開業者の多數は紙業、湯屋、運送店、綿布商が改組縮小名儀を變へたもので内、資本金一千圓乃至二千圓のものは七軒、その他は何れも一千圓以下のものである、一方休業者の主なるものは糸房一軒、綿糸布商一軒、その他は何れも千圓以下の小規模のもので雜貨商

滿人街の清淨週間實施

大連小崗子警察署の試み

【大連支社發】大連小崗子警察署は管内の大部分が衛生思想の皆無と云つても好い滿人で占められてゐる爲に常に衛生狀態の看視に署員を督勵して之が向上に努めてゐるが、今歳末に際し滿人街の徹底的清掃運動を企圖してゐる、一般滿人に對する衛生思想の鼓吹は緊急事であるが、先づ管内に於て清淨週間を定め期間中は署員を派して汚物、塵埃處置に適當な方策を講じ、一方衛生施設の完備を圖り、更にこの機會に小崗子全體的淨化運動に對し西崗子商務會その他の團體と連絡を計つて積極的淨化運動に乘り出したことは惡臭紛々たる不潔な小崗子街の明朗化の企圖に多大な期待がかけられてゐる

歳末 ナス景氣に煽られて大賣出し賑ふ

抽籤券追加景氣は上々

【大連支社發】其の年の景氣を打診するバロメーターとも云はれてゐるボーナスも滿鐵をトップに市内各會社、銀行は十日を中心として一齊に支給さるゝことゝなつた、而して去る五日から幕を開けた商店協會の市政二十周年記念歳末大賣出しは意外の盛況を極め係員を面喰はせてゐるが記者は賣出し事務所に當てられた市産業課を覗いて見ると補助券や抽籤券の賣捌きに課員は盆と正月が一緒に來たやうな賑ひ方だ

先づ御大丸山課長が電話係岩光主任が記帳の元締め、後藤課員はサービス係と云つた具合に臨時雇入れの女事務員十數名を指揮激勵して獅子奮迅の活動を續けてゐるが賣出し想定額五十萬圓に對する抽籤券は發賣後四日目を迎へた今日既に三分の一を賣り盡したと云ふ好調である

此の調子が一週間も續けば抽籤券の品切れと云ふので早くも二十五萬圓追加申請の準備中と聽くが、好況を傳へられた昨年末の賣上高八十餘萬圓から推して見る時本年の景氣も相當なものらしい

奉天省政會議 第一回開催

【奉天國通】省政の重要事項の審議調査をなすべく先に設立された省政會議は六日午前九時半より省公署會議室に於て葆省長、以下各廳長、各科長出席、初顏合せを行ひ省政一般に關する協議を行つた後現下の緊急問題たる模範農村建設及び地方農民の重壓たる地方教育費の兩問題に關する委員會を組織し來年度匆々之が實現を圖る事とし具體案その他を協議して十一時半散會

松井部隊の慰靈祭

【錦州國通】錦熱省境の討匪肅清工作に出動の在錦松井部隊は十月中旬より劉振東匪を始め多數の匪團を全滅せしめたが、右討匪に於る名譽の戰死者前田勝榮大尉以下十勇士の慰靈祭は八日午後二時より松井部隊講堂で執行された、治安確保の人柱と化した十勇士の靈を慰めるべく在錦日本軍部隊、省公署、領事館其の他多數日滿官民寒氣を冒いて參列、盛大を極めた

北滿

哈爾濱セメント會社愈よ製品賣出し

三井物産の一手販賣で

【ハルビン國通】十一月十八日火入れを行つたハルビンセメント會社は愈々十日から製品を市場に賣出すことになり三井物産の一手販賣となつてゐるが輸入品に比して二圓方割安の三十六圓見當を唱へて都市計畫局、國道局等と大いに引合を行つてゐる、品質も豫想以上良好であるので近き將來に於て北滿セメント界を獨占し得るものと期待されてゐる

岩越〇團

今季治安肅清戰績

【ハルビン國通】今季治安肅清工作も略々一段落を見たが岩越〇團今季肅清戰績左の如し

一、管内匪數 九月九、二〇〇、十月七、二〇〇、十一月四、五〇〇

二、戰鬪回數 二七五 遭遇匪延數一三、一七三、遺棄死體一、四一五、歸順匪數一、三一七、捕虜逮捕數二四四、山寨燒却二一〇

三、射殺匪首 一一 匪首名 亞東洋、福山、南洋、鐘三省、全勝、天合、愛民、海龍、明山、長山好、李三俠

四、逮捕匪首 一一 匪首名 鑒五省、東山好、青山好、占東洋、天洋、王營長、占元、五省、靠山、王惠堂、北平

五、歸順匪 二四 匪名 北來、占山、双林、天江、平心、董福、三省、全省、德好、金山、春山好、黒塔、東海、中洋、智山、東宣山、忠臣、西訪賢、長江好、立山、仁義、五省、占龍、北龍

六、鹵獲兵器（九月廿六日より十一月廿日迄）戰鬪に依るもの 輕機三、小銃三九一、小銃彈一七、五七八、拳銃一九五、拳銃彈二、三三四

歸順に依るもの 輕機四、小銃六七九、小銃彈二七、八四五、拳銃二〇九、拳銃彈一、二七八

檢索に依るもの 小銃二一七、小銃彈七、三〇一、拳銃五七、拳銃彈二五九

合計 輕機七、小銃一、二八七、小銃彈五二、七二四、拳銃四六一、拳銃彈三、八七一

七、我の損害 戰死 二六 將校三、準士官三、下士官三、兵一七 負傷 五六 將校一、下士官四、兵五一

宮崎部隊殊勳

【ハルビン國通】鎌田部隊の宮崎部隊は十二月七日午前李跑退屯南方の高地で匪首闖王五省の合流匪約百五十名と交戰、之を擊退した、敵の遺棄死體一、負傷六、人質奪還二鹵獲品多數

進行中の列車突如發火

濱綏線小嶺附近で

【ハルビン國通】九日午後四時五十分ハルビン發綏芬河行旅客列車は午後十時卅五分頃小嶺、二層甸子間を進行中前部一等車より突如發火し、忽ち全列車に延燒せんとしたので後部三輛を切離して小嶺驛に急行消火に努めた結果一等車のみの全燒で鎭火した、之が爲旅客三名は顔面に輕い火傷を負つた、切離した殘部旅客列車は十日午前一時小嶺を出發、綏芬河に向つたが右事故のため小嶺、ハルビン間は一時不通となり十日正午頃迄には復舊の見込みである、又一方濱州線滿洲里發今朝七時二十分着豫定の國際列車も約六時間延着の模樣で之等のためハルビン驛はごつた返して居る

家庭

お餅は防寒食！

身體の冷えは手足の冷えに初まる。從つて手足の冷えを治す法は全身を溫むる方法ともなるのである。昔から餅は身體を溫め、寒氣を防ぐ効果ありとせられる。正月お雜煮を祝ふ事も、寒中に餅を澤山食べる様になつて居るのも、自然が防寒食を必要とし、不知の間に永年の慣習となつたとも云ひ得る。

あなたの手足が冷えたなら こんな方法で溫めませう

貧血で痩せた人

貧血性でやせた人は手足の冷えを感ずることが甚だしい、かゝる人には牛の肝臓料理を奬する。即ち肝臓は鐵分を多く含む事、肝臓の蛋白質或はアミノ酸の性質に基く事各種ヴイタミンを含有せらるる事等により貧血に偉大の効果を與へるものと思はれる。馬肉は非常に身體が溫まるとて櫻肉黨が喜ぶ、冷え性の人は試みられてよからう、俗にそばがきも此の目的に用ひられる。酒を飲む事は皮膚の血管を一時的に擴張する故溫暖を感ずる。然し體溫の放散損失甚大であるから、油斷をすれば風邪を惹く。凍死するは寒中の醉倒れに多いのも此の理である。

足の冷える人は

足の冷える人は足袋の中へ眞綿に胡椒末を振りかけたるを入れると溫い。但し多く入れる時はノボセる恐れがある。又靴下は脂汗による濕冷えで非常に寒冷を覺え容易に凍傷を起す。之には靴下を清潔乾燥せるに滑石を撒入すると甚だ具合のよいものである。

手の冷える人は

脂手の人は手袋にも應用出來る一時脂手足の人は冷えを甚だしく感ずるものである。かかる人は數回のレントゲン放射で治して仕舞ふがよろしい小兒は遊びに紛れて手足に凍傷を招き易い。早くより豫防として足袋手袋の防寒具で保護してやらねばならぬ。若し手足冷却し居る時はよく摩擦し一日數回堪えられるだけの熱湯に手足をつけ、よく乾燥せるタオルにて清拭しベルツ水の如きを塗布してやる。冬季水を取りあつかひたる者は手足は必ず濡れたままに放任せぬ事が肝要である。手足の冷える人に뻬干摩擦法を推奬する。即ち少し堅めのブラッシュを取り手足を十分に摩擦するのである。之によりて老人又は虚弱者の如きでも手足の冷えを忘れ、就寢前之を行へば湯婆の必要がなくなる、是非試みられん事を望む。手足の局處浴又は全身浴も冷えにはよろしい。又鹽湯、乾葉湯、蓬湯、サイカタ湯、總花果葉湯なども試みられる。一般溫泉亦結構である。

薬物による療法

薬物療法—貧血性冷えには補血强壮の目的で鐵劑、砒素劑肝臓製劑又は朝鮮人參などを用ひる、手つ取り早く冷え性を忘れたい人は醫師につきカルシュームの靜脈注射を受けるがよい。」

アーン！

アーン！

新年號の雜誌と附錄の送り方

迷惑のかからぬやう御注意

近頃附錄つきの雜誌が大變多くなりましたが殊に正月號を控へて各雜誌は何れも附錄をつけて大宣傳をしてゐますがこの附錄つきの雜誌をどういふ方法で郵送すれば最も安いだらうか？又送られた方に迷惑がからないか？この答は至つて簡單です

◇……◇

第三種として取扱はれる附錄と記事に關する物品とは同送して、その他の附錄は別送せよといふことになります。だが第三種として取扱はれる附錄かどうかを判別することはなかなか難かしいことですまづ實質的要件として

一、記事又は廣告が本紙と同性質であること。

二、書畫圖などは印刷してあることが必要で、形式的要件としては。

一、本紙の重量を超過せぬこと

二、册子でないこと。

三、本紙の題號、番號、發行年月日、及附錄の文字を印刷表示すること。

を必要とします。そして此の外、第三種以外の附錄と區別するために何年何月何日第三種郵便物認可の文字を印刷表示することになつてゐます。

次に記事に關する物品ですがこれは記事だけでは充分に讀者の理解が得られない場合にその機能を發揮出來ない爲雜誌に添布するものを云ふのですが

一、必ず本紙の記事と連絡があること

二、物の一部分であるか、又は未完成品であること

三、本紙の重量を超過せぬこと

四、本紙に綴り込むか、或は貼り付けてあること。

を必要條件としてゐます。だが雜誌社の都合で、これを附錄と稱して本屋に出すものは大抵分解してゐますから此の點注意が大切です。

◇……◇

以上の二つの要件を缺いた附錄は第三種として取扱はず第一種、又は第四種に屬するやうになりますから別送するに越したことはありません、附錄だけを郵送する場合は假令第三種として取扱はれる附錄であつても第三種の郵便料金では送れませんから特に注意をして下さい

お料理獻立

鰤のをろし蒸

ブリは出世魚と申されて昔からおめでたい時に使はれるものでございますし、恰度味もいい時でございますからこの美味しいお料理を致しませう

【材料】五人前、ブリの腹側の身五切（一百匁）大根少々、煮出汁二合、醬油三勺片栗粉茶匙五杯、砂糖茶匙一杯、調味料少々

ブリは鹽をして半日置き、洗つてお皿に盛り大根をろしの水をきつたのを厚くのせて廿日蒸し、一方煮出汁醬油、砂糖、片栗粉、調味料でかけるあん汁をつくります。

けふの番組

（M・T・O・Y 新京放送局）十一日（水曜）

ラヂオ

朝

六、三〇 建國體操（滿語）
六、五一 ラヂオ體操（東京）
七、一〇 入港船の御知らせ（大連）
七、四〇 氣象通報 「滿語講座」 初等日語講座 作 講師 近藤喜助（奉天）
八、一〇 朝の音樂（大連）
八、三〇 經濟市況（東京）
九、〇〇 早晨演奏（大連）
九、二〇 料理獻立（大連）
九、四〇 經濟市況（大連）
一〇、〇〇 家庭講座 子供の室内遊戲 赤塚久子
一〇、二五 家庭メモ
一〇、三五 經濟市況（大連）
一〇、四〇 經濟市況（東京）
一〇、五九 時報（東京）
一一、四〇 ニュース（東京引續き新京）
〇、〇一 經濟市況（大連引續き新京）
〇、二〇 書の演藝（レコード）

晝

義太夫 千本櫻道行の段 つばめ太夫 越名太夫
三味線 辰太市 勝三郎 勝友右衛門
〇、四〇 建國體操（滿語）
一、〇〇 白天演藝（大連）
清唱 一、白門樓 李遇雲 胡琴 穆祥顧
二、審頭刺湯 南胡 王振泉
一、二〇 ニュース（滿語）
二、〇〇 經濟市況（大連）
日用品値段（滿語）
引續き
二、二〇 成人講座 哈爾濱家庭教育的研究 演江道德總分會 李恩源
二、四〇 下午演奏（東京）
二、五〇 商品市況（東京）
三、〇〇 ニュース（東京）
三、三〇 經濟市況（大連引續き新京）
四、三〇 ニュース（鮮語）
四、五〇 演藝（鮮語）
引續き ニュース（英語）
五、〇〇 子供の時間（東京）
名作物語 青い鳥（二）
脚色並演出 東京放送童話研究會
五、二〇 コドモの新聞
五、二五 氣象通報 番組豫告
六、〇〇 ニュース（東京）

夜

六、二〇 今晩の番組
官廳公示
六、二五 政府公報（滿語）
六、三〇 國民の時間（滿語）
民政部警務司保安科長 谷文亨
國内治安改善之實績
七、〇〇 舞臺劇 假名手本忠臣藏六段目 場景 百姓與一兵衛住家の場 出演 新京座
七、五〇 浪花節 母 天光軒滿月（大阪）
八、三〇 時報・ニュース（東京）
引續き ニュース
八、四五 ニュース・經濟市況 氣象通報・番組豫告（滿語）
九、〇〇 舊劇 季陵碑 公餘俱樂部票友
九、三〇 戲劇 瓊林宴 黎明國劇研究社員（大連）
一〇、〇〇 北滿の時間（露語）（哈爾濱）
一、講演「十五ケ年」バルチエンコ
二、レコード
三、ニュース

ラヂオの御用は 東京無線 電四九二〇番

新京座再起す！

久方振りの舞臺劇

後七時「假名手本忠臣藏六段目」

地元演藝愈よ充實す

場景 百姓與一兵衛住家の場

—配役—

役	出演
早野勘平	一條宗三郎
千崎彌五郎	市川松二郎
原郷右衛門	江原喜久三
判人源六	藤川研一
獵師狸の角兵衛	中村東代藏
同 めつぽう彌八	市川鶴次
同 種ヶ島六藏	中村東次郎
一文字屋お才	田中操
勘平の母おかや	市川松之助
同 女房おかる	市川鶴龜
竹本 太夫 連中	田中相生
三味線 連中	鶴澤松菊
鳴物	望月太八郎社中

昨年の春歌舞伎舞臺劇「阿波の鳴戸」を放送して全滿の好評を博して以來鳴かず飛ばず鳴りを鎭めて居た新京座はイヨイヨ赤穗義士討入の詳月を期として忠臣藏六段目をひつさげて登場、今後舞臺劇にラヂオドラマにラヂオ風景に一路放送を目ざして再起する事と成つた

◇……◇

一條宗三郎氏は現在歌舞伎界の大幹部菊五郎、吉右衛門、友右衛門、三津五郎、故勘彌等の出身の所謂二長町時代市村座の出身で後青年劇團等組織巡業、其の後マキノ映畫華かなりし頃中村東之助の藝名で入社幹部として第一線に活躍、マキノ解散後新興キネマに轉社同時に一條宗三郎と改名スターとして映畫ファンには思ひ出深い人です

◇……◇

市川松之助氏はやはり歌舞伎の出身で藝達者と云はれ當新京では振付の師匠としてお馴染み深く當地ではなくてならぬ人

◇……◇

義太夫の田中相生さんは人も知る全滿素義界の横綱格内地の素義界に入つても大關か關脇とは下らぬと云はれ玄人はだしと云ふ折紙付

◇……◇

鹽谷の不忠臣斧九太夫の息子定九郎は浪人の生計に困つて山崎街道で夜盗を働き通りかかつたお輕の父與市兵衛はお輕が夫堪平の爲に身を賣つたために奪はれた金子五十兩を命もろ共定九郎に奪はれた、豬撃ちに出た勘平二つ彈丸は誤つて定九郎に命中し縞の財布の五十兩は勘平の手に入る、歸りが遲いと案じられた與市兵衛宅へは、その死骸を擔ぎこまれた、勘平は財布の縞柄から前夜闇まぎれに撃つたのは舅と早合點した姑おかやも其を推して怒り歎く勘平はたとへ主君の仇討御用金調達の爲とはいへ現在の舅を殺して金を取つた事言譯立たず面目なさに切腹した其處へ千崎彌五郎原郷右衛門の兩士が來て不忠呼ばはりしたが與市兵衛が刀傷で落命してゐることから漸く死の勘平の寃罪が晴、死して連判に加はると云ふ悲壯な筋であります。

寫眞 上から市川松之助さん、田中相生さん、一條宗太郎さん

街の悲劇“母”

天光軒滿月の浪花節

▽……後七時五十分大阪より

……天光軒滿月さん

宇佐美耕作は丹後宮津のカフェーで働いてゐる女給絹子の身の上に同情して親切の限りを盡した、夫れは雪より清い眞心のなさけであつたが夫小堀鐵三は二人の仲を誤解して罵倒と暴行の末五百圓の手切金を耕作に強要して仇し女と手を取つて北陸に逃げた。早くも十年の月日流れて此處は秋深き函館の街、矢車草の花咲く小屋で因果の盲目と窮乏のどん底に喘ぐ落明した鐵三と絹子の血を受けて純情神の如き少女文子が浮世の風の冷たさに顫ひつゝ、日を送つてゐたある日空腹に耐えかねた文子が餅を盜んで餅屋の冷酷な制裁を受けてゐるところを運命の神は偶然にも夫耕作と同道する絹子に救はせ更に落魄の小堀鐵三と合はせるのであつた。

呼べば遙けし十年前宮津の町に殘し來し寢た間も忘れぬかの文子無事に育つてゐるだらうか或は若しや病でも思ひ患ひ送る日に、映る我子の幻が今現實に顯はれて、手元に抱き寄せ我が子よと呼ばんとせしが如何にせん今は宇佐美の妻絹子夫ある身を如何にせん——父と呼ばれしその男落葉も朽ちる函館の風に吹かれてとぼとぼと銀杏の樹蔭に杖を曳く兩眼失ひ肉はおち疲れし姿痛ましき夢も醒め果て流轉の浪と宿命と鞭に打たれし老の身を哀れ異鄕の地にさらす小堀鐵三のなれの果て

昔の怨みを情にかへ文字に金を與へた耕作は絹子に母子の名乘りを許すのみか文字を二人の子として立派に養育せんといひ鐵三はその深情に泣くのであつたが是を遮る文子の孝心に打たれた耕作は自分一人の幸福のために三人を不幸にすることを悟り斷乎として熱愛の絹子に離緣を云ひ渡し十年振りに親子三人の手を溫く握らしめるのであつた

さらば最後と耕作は千萬無量の感慨をあとに殘して去つて行くほとゝぎすなく川沿びのポプラ並木の薄闇に後姿の消ゆる迄、地に額づいて伏拜む三人並んだ親と子の泪は涸れて聲もなし鷗群れ飛ぶ砂濱に矢車草咲く函館の街の悲劇の母の一席

家庭婦人講座

子供の室内遊戲

赤塚久子

【前一〇・〇〇新京】

から御寒くなりますと御子さん達は外で遊ぶ事が出來ません、大人と同じ様に冬の永い間室内にこもり勝ちの生活は滿洲に住む親達の大いに考へねばならない點で御座いませう、學校へ通ふ方はよろしいとして小さい方等は退屈して沈鬱な氣持になり勝ちですから上手に室内の遊戲を指導して永い冬の間を健康に明るく過させる様心がけたいものでございます。もう年の暮れも迫つてどこの御母様も御忙しくなりますから遂御子様の遊びにまで氣が廻らなくなりますが、しかし大切な御子様の事ですから多忙の中にもよく氣をつけてさびしい子供にならぬ様御注意下さい。まづ

一、つとめて御友達をつくつてやること

一、子供の遊びにあまり干渉し過ぎぬこと

一、外での遊び道具を多はなる丈屋内に移してやること

一、ひまを見出して子供の遊び相手になつてやること

一、遊びの種類をよく見守つて成丈情意をねる遊びに導くこと

一、遊戲の御道具はすべて自分で始末する習慣をつけること

文藝

午後

井上麟二

日曜學校から歸つて來た女の子が（熱い熱い）と毛革の外套をはね脱いで座敷に飛上るなり、さも邪魔つ氣そうにスカートをまくつて長い靴下をすぽりと脱いだ。十二月×日と云ふのにたとへ大連とは云ひながら滿洲は滿洲なのに窓を一杯に射込む陽光はキラ〳〵と內地の春のやうな暖かさである。

薄手のオーバアを引つかけて街に出た。大廣場の一角に新築中の東拓の板張りの中ではガラ〳〵ガラ〳〵、コンクリートを桓の中に詰込んでゐた。見上げる高い足場の上では何やら喚きながら苦力達が練瓦を運んで居て、此處も滿洲の十二月とは思へない暖かそうな風景である。

大山通りから浪速町に這入ると流石にがらりと變つて暮の氣分が漾つてゐる、生活改善會が檄を飛ばして虛禮廢止の太鼓を叩いてゐるが、そんなこととはお構なしにズラリと並んだショウウインドウには「御歳暮」と墨の色も溌溂と大判美濃紙に金水引を掛けた、サンプルが飾つてあり、折柄の好天氣に誘はれて流れ出した人並はてんでに大きな包紙を携へてゐる。虛禮廢止もよいことには違ひないが、人間の心の中に沁み込んだ傳統の習慣は容易なことで拔けるものではないらしい、現に「御歳暮」なんか贈る處もなし贈られるところも持たない天衣無縫のやうな生活者の私さへ、この街のあわたゞしさの中から、なごやかな歳末氣分をショウウインドウの見本や左往右往の大きな包紙から感じて好い氣持ちになるほどである。虛禮と云へば虛禮だがそんなことを口喧しく言ひ立てることになると人間生活をすつかり重縮の中に詰め込んだ煮〆のやうにして了ひはせぬか、人間生活の面白さは半分無駄があるからだらう、第一××會の主張通になつたとしたら、一年中の喰込をこの一擧に埋め合そうと意氣込んでゐる小賣商人達が氣の毒ではないか、たんまりボーナスを貰つた滿鐵初め市中の大會社のサラリーマン達が、物を買ふ快感に浸りながら、せこしい商人の台所へその金を頒たうとすることはまことに自然の理法にかなつてゐるとも思へる。互禮會の冷酒にするめで萬歳を三唱するのもよからうがそれでは私達傳統のお正月氣分はどうにも湧て來ないやつぱり時には窮屈なモーニングの膝を折つて少し曲つたネクタイをはみ出させながら朗らかに屠蘇を祝い度くなるのが人情だらう尤もあの生活改善會のビラや立看板をも歳末のお景物位に考へて廻れば何も口角泡を飛すがものはない、婦風會の禁酒宣傳や救世軍の慈善鍋さへ今では立派に箔ついて歳末狀景の重要な役割をもつてゐるのだから。

愚にも付かないことを思ひ續けながら浪速町の人混みを步いてゐたら三丁目の角に來てゐた。別に用事もない身の所在なさ、ふと我にかえつたらこの人混みの中に立つてゐながら、何か云ふやうなき淋しさを感じた、雜鬧の中の靜寂それは詩句にはなるかも知れないが、今はそんな氣持ちにもなれず、ぶらりと右に曲つて伊勢町の通りを水月堂に立寄つた。此處の主は、いつも黑い上つ張を着て葉卷を燻らせながら、珈琲の話をして呉れる、どうして君のうちはドライミルクを使はないのかと訊いて見たら

（あれはほんとの珈琲を味ふ方は嫌ひます）

と一本やり込められたことがある。

一人靜かにモカを味はつてゐると、知己の若い××君が颯爽とは入つて來た。

（いかゞです、お忙しいでせう？）

（御覽の通りです）

（あ、あの△△課の×君がいよ〳〵新京落ちをしましたよ）

（新京落ち？）

（えゝ、新京へ轉勤です、奴さんべそを搔かんばかりでしたよ、フ……）

新京落ちはないだらう、新京だつて今はどうして大したものだ、何も彼も內地から直輸入だと云ふし、何も大連の後塵を拜してゐる譯でもあるまい、と私は一人で腹の中で大いに新京を辯じたが、しかしーと私はこの自説に註を入れた。考へて見ると私だつて今新京に移住しなければならないとなると一寸どきりとくるだらう、べそは搔かないまでも一思案も二思案もするに違ひない、何しろあの土埃と皺い乘物には弱らされるのである、たとへ收入が二倍になつても、大連で何とか喰つて行ける間は行く氣はしない…

ふと見ると××君は珈琲をかつかつ飲んでいたが、いつの間にか飛出してもう其處には誰も居なかつた。

歳末だから靜かなのであらう。葉卷の主は新らしいカレンダーを、少しばかり殘つてゐる古いのゝ下へ掛け添へてゐた。（一九三五年十二月）

さゝやかな駄辯

佐和山一郎

私が文學を始めてからもうかれこれ四年にもなるが、何一つ之と云ふ仕事をしてゐないのは殘念な事である。その間僅かに、昭和八年に同人組織の創作集「赤陽」（一〇〇頁餘り）を出版したのは、私の生涯中の小さな喜びであり、これをきつかけにして出來た友達に、私の現在の親友が幾人か居ると思へば、例へ何かをしでかさなかつたにしても私の想ひ出の中に藏つておくには勿體ない程である。昭和九年、十年、その間私は月に一つと云ふ工合につまらない作品の發表を續けて來たが、先輩諸兄が私に聞かして呉れた言葉は、作品の進歩と云ふよりも私と云ふ人間の爲め色々た批評、忠告であつた事はそれをいち〳〵反スウしてみて感激にたえない次第である

歳が暮れて又忙しく新年がやつて來ると、今年こそはと誰でも力むものであるが今年こそは今年こそはと力むうちが人間も花で、私の樣に總てのものに疲れ果てた男には、別段今年はと力む力もなからうし、發憤する材料もない。昭和十年に於て月一つの創作を書き、心をゆるし合つた友人達と駄辯を弄し、寢て、それで一年が過ぎた通り、昭和十一年も私にとつては今年の延長でしかなからうと考へてゐる。高粱社の奧氏とタラタラと遊び、近東氏等とラヂヲ放送をガタガタとやり、文學を語る友人達と酒を飲んでは度々つぶれ、等々が私の昭和十年に於ける、わびしい想ひ出である。私には喧嘩を續ける度胸もなかつたし、新しい戀愛をする勇氣もなかつた。駄辯を弄し酒をのむ暇はあつても、本を讀む暇はどうしても見つからなかつた。人には色々と世話になりつぱなしで、氣持を知つてくれない人からは敬遠され、爪彈きされ續けたのである。その間、何くれとなく私の如き者を勵まし、力をつけてくれた人々に、赤平達彌氏、奧一氏、山谷三郎氏、岡田廣美氏、近東綺十郎氏、和田郁夫氏、西田慶秋氏平松章好氏等が居られ、色々と世話になり續けてはゐるが未だに何等のとり柄を見出せない私なのである。昨年の暮高粱社で、易ミルに金五錢也はりこんだら、今年は金がたまり、美人が懷に轉がり込むと云ふたが、今にして考へればあれは眞赤な噓八百であつた。金のたまる替りに借金が增へ、美人が懷に轉がり込む替りに、轉がり込みそうになつた人まで、あつさり飛び出してしまつたのである。今年の暮には一つ易ミルに賴んでも惡い事ばかり並べて貰はうか等と、寢られない夜等はこの樣な馬鹿みたいな事を考へる樣になつた。等々云ふてみても始まらない事。最後に、昭和十年を記念する（？）意味に於て、今年一年中の懸案事項であつた同人組織の詩歌集を「裸木」と題して出版した事は、又私達の盡きない想ひ出の一つとはなつたのであるけれども、心ある人に一冊でも讀んで貰ひたいと考へて恥を忍んで本屋に出した。

以上、私のこの歳に於けるさゝやかな駄辯のはしくれである。（十二月五日）

◇キング（新年號）

◇雜誌界の太陽キングの昭和十一年への初登場こそ眼ざましい限りだ、蓋し近代雜誌ヂャーナリズムの代表的型式として珍重さるべきであらう◇面白く爲になる……のスローガンを端的に表現した內容からまづ眼につくものを拾ひ上げるなら「內田信也氏縱橫談」「名人達人を語る座談會」「港の名人名手を訪ねて」「黑人對白人百萬弗大拳鬪」「金語樓、司郎　淡海三人男爆笑會」などが第一に問題にされるであらう、◇高木樂山名人の「聯珠必勝法五十四題」若槻禮次郎氏の趣味漫談「酒と私」太田正孝博士の「時事問題早わかり」などの特ダネものも◇創作の豪華陣は、新載物のみを擧げても「呼子鳥」加藤武雄「子育て文七」川口松太郎「坊ちやん重役」中野實「敵討篝火河原」三上於菟吉……其他及び新進大家の讀切傑作が五篇、尙岡田東魚の「還骨盜難事件」には犯人搜しの興味ある懸賞さへついてゐる、◇附錄は、既に街頭に話題の花を撒散らしてゐる七大附錄「古今名歌集」「名俳句集、名川柳集」「名言名訓集」「最新歐洲大地圖」「家庭娛樂余興大集」「重要番附一覽表十一種」……單行本が四冊と大判紙附錄四枚の堂々たるもの、嵩ばかりでなく內容も永久保存に値するものばかりである、特價七十錢

富士（新年號）

別册附錄の「映畵とレビュー人氣花形大寫眞帖」は申すまでもなく美しいものだが、寫眞も記錄もすべて極く最近の調査により、印刷の精巧と相俟つて空前の豪華アルバムを提供したのは偉とすべきだ「浮世さま〴〵」とても愉快な繪讀本」の別册附錄と、二大附錄と稱してゐるが、この附錄陣だけでも「富士」の人氣は壓倒的だ、◇本誌讀物陣の豪華さも、これに劣らぬ徹底したものだ現代物に「紅白の絆」菊池寬「夢みの都會」加藤武雄「愛する權利」川口松太郎「流れ星」北村小松「新版手習鑑」升田敏彥あり、時代物に久しぶりで白井喬二の「ヒ翠侍」をはじめ「鷺娘南部旅」土師淸二「慈悲心鳥」三角寬「駒の次郎故郷の禽」長谷川伸「とろ竹丹藏」子母澤寬……と新載物だけを漁つても大した獲物だ。◇講談、落語にも若燕、紫浪、南龍、山陽、小勝、文七あたりが腕に撚りをかけての大車輪を、◇珍らしい懸賞もある、圍碁將棋にも瀬越七段、金子八段の非常に實際的な記事が、ファンには斷然見逃せない記事として光つてゐる。

新年文藝懸賞募集規程

▲創作……編輯局選
一等（一篇）…賞金廿五圓
二等（二篇）…〃各拾圓
佳作（數篇）…本紙購讀券
△四百字詰原稿用紙二十五枚以內△「題名及び作者氏名」に略歷を添へ同封△封皮に「新年文藝」と朱書

▲長詩…加藤郁哉氏選
一等（一篇）……賞金拾圓
二等（二篇）……〃各五圓
選外佳作（數篇）……本紙購讀券
△四百字詰四十行以內

▲短歌　八木沼丈夫氏選
▲俳句…石原沙人氏選
▲川柳……青龍刀氏選
一等（各一名）賞金各五圓
二等（〃）……〃　三圓
三等（〃）……〃　二圓
佳作（數篇）…本紙購讀券
△短歌は官製ハガキ、一人三首以內△俳句、川柳は各五句吐

◇締切日　十二月十五日
◇發表　本紙一月元旦號より順次
◇宛名　本社新年文藝懸賞募集係

新京日日新聞社

三五年滿洲文學回顧（A）

大內隆雄

●まへがき●

年末になると、一年間の回顧をすることをジャーナリズムは要請する。私は簡單に私だけの觀察を書こう。

ただ、私が千葉龜雄風に、あらゆる作品を漁つてはゐないことを最初に斷つて置く。そして私の展望が新京を中心としてゐることも斷つて置く『滿洲年鑑』の文藝についての貧弱な記述はひど過ぎるが私とても大連や奉天で出た諸作品にさう熱心では居れぬ。多忙な時間と、金とを出してそれだけの價値のあるやうな作品があるのなら、教へて貰ひたいものだ。

以下項を分つて書こう。

A　文學復興の兆

東京に於ける文學復興が相當に放送されたやうだが、滿洲でも、正しい意味での文學への情熱がこの一年にずつと昂まつて來たと私は思ふ。それは何も新聞の文藝欄の隆盛や、同人雜誌の刊行やが直ちにそれだとは言へぬ。私は、滿洲に於ける作家、詩人のそれぞれの具體的な創作行動が非常に元氣な、生長性あるものとして私達の前に現はれて來たことを言ふのだ。

滿洲に新しい人は、資料も無いしあまり知らないであらうが、私達も十何年も以前にこの新京（長春）で相當な組織を持ち、作品を持つた文藝運動をやつてゐたのだ。またこれは一九三〇年、三一年前後の事であるが私達はかなりに進歩的な性質を持つた文學作品をこの滿洲で生産してゐたと敢へて言ふのだ。そして今、これらの舊い傳統が、今日の若い人々に承け繼がれて滿洲文學の花を咲かそうと努力してゐるのを私は見るのだ

私は同じことを、滿人諸君の文學についても言ひ得る。

曾つて本欄に飜譯を載せた滿洲での滿人文藝運動史を書いたものにもあつたやうに、この北國に於ける中國文の文學も曾つてはかなりの程度の作品を生んでゐたのだ。今、諸漢字紙、その他の刊行物を見て、滿人の文學もまた復興しつゝあると私は斷言する。

文學の復興とは、單なる古いものの繰り返しではない。時代は進んでゐる。正しい復興は、新しい建設でなければならぬ。滿洲の今日に於ける現實に足を卸し、そして明日への發展を期する、そのやうな態度から展望してこそ、私達は滿洲文學といふものを論じ、主張することが出來る筈だ。

實際の例をもつて、私は私の主張の裏書をしよう、先づ私は本紙の文藝欄に現はれた新人諸君の、新らしい旺盛な元氣に滿ちた、明るい幾つもの芽を數へる。これらの人々は、それぞれにその持異なすぐれた點を持ち、恐らく明日の滿洲文學を背負ふ人々であらう。私たちのいくらかの努力が、畑を耕し、刺戟を與へるそれだけの寄與をし得たと思ふと、私たちの欣びは實に大きい。ちひさな派別の爭ひなどはゴシップに過ぎぬ。いまも、私たちは私たちのたづさはる文學の畑が、よい種子を蒔かれ、力ある芽を出すことを切に望んでゐるのだ。

次に私は、『泰東日報』『滿洲報』『大同報』『協和報』『鳳凰』『新青年』これらの滿文の新聞雜誌に寄せられた滿人諸君の創作の成果に深い敬意を拂ふものだ。諸君がよく事變以來の急激な政治情勢の變化を切り拔け、いま落ち着いた文化の建設のための熱心な仕事をしてゐるのを見て私は淚が出る位にうれしいのだ。――言ふべきことは多いが今はただ私のこの嬉しさだけを强調して置く。

私は八方美人屋になる積りはないが大連で『作品』を育てた人たち、『韻』『手帖』に共働した人たち、『滿蒙』『新天地』『協和』『滿洲公論』『滿蒙評論』『運動と趣味』今廢刊された『日滿春秋』『奉天新聞』『蒼穹』『蒼丘』『曠野』そして『高粱』『裸木』『滿洲行政』『大吉林』『月刊滿洲』これらの諸機關に發表して來た人たちの努をねぎらはう。

忘年會を　やめて慰問袋に　世は虛禮廢止
茲もこあがつたりの料亭　しかも昨夜から歳末警戒

一年の書き入れ時、年末をあて込んでゐるのはひとりサラリーマンばかりではない、十二月の聲を聞くと新妓を抱へるやら、家屋の

造作 をするやら一年の穴埋めをした上に來年の分までもと慾の皮をつゞぱつてあの街この街と準備おさ〳〵怠りなくいざ福の神、忘年會で入來！とばかりに花柳界では一萬圓の彩票でも轉げ込むやうな氣持ちでこの年の暮れを待ち佗びてゐる、ところが今年はどうしたことか十二月の十日も過ぎやうといふ今日になつてどこの座敷もピンともシャンともいはぬ、はて面妖なこんな筈ではなかつたがと密かに內偵して見ると世は『虛禮廢止時代』非常時意識が燃え上つて『忘年會をやめて慰問袋に』といふ二大嵐が大會社銀行などボーナスの貰ひ頭の社會に吹き捲くつての結果と判つた、これぢや勳章賜金の祝宴も當になつたものでないと料亭の主人はすつかり腐つて帳場で長嘆息、この嵐の影響は料亭ばかりでない、ネオンとジャズの巷も十時過から『とても淋しいわ、今夜は一テーブル當つた切りなのよ』と女給君大悄氣に

悄氣 てゐる、なほこれに加へて十日からは歳末特別警戒といふから花柳界やネオン街は更に一大脅威を感じるわけだ

橋東絃歌街も　閑古鳥など鳴き相

いつもなら十二月のいまごろになれば忘年會、宴會の申込み多くてその日割、部屋割に一苦勞してゐるはずの料亭が今年は試みに橋東街をのぞいてみると、どの料亭もどの料亭も客足のにぶいのに舌を捲いてゐる、扇芳亭で今月になつて八日に四十名程土建協會の忘年會（展覽會慰勞會）があつたゞけで大したこともなく例年なら申込も殺到するころなのに今日のところ電業公司で四十名程廿日ごろ豫約されてある、五、六名連の客はボツボツあるが昨年より少ない向ひの一つ家は？同樣請負業者、會社の二十四、五名から三十名位の宴會が少しあつた位、豫約も滿洲國某官廳の百名近くも二十一日ごろ茶話會をかねて宴會を引うけたゞけで後はない、滿鐵關係など全然今年はないらしい、すみれ、桃園、桐壺など豫約一つないといつた調子である

衣類 を脫がし懷中にしてゐた現金を强奪逃走し以來杳として行衞をくらましてゐたものであるこの外魏は煙筒山附近に蟠居してゐる匪首寶山の部下として働いてゐる內二十四回に亘つて人質六十人を拉致し一名から百五十圓を身代金として掠奪してゐたものである

片岡靜枝は　何處に居る？

原籍東京府生れ當時朝鮮京城府明治町居住大手山三七男（三二）は原籍廣島縣生れ當時新京日本橋通食道樂すきやき方仲居片岡靜枝（二七）が、本年七月二十日頃大手山の所有にかゝる衣類家財道具時價約四百圓を無斷賣却して原籍地に歸省すると稱して出發したまゝ行方不明となつたのでその後片岡の所在を捜したが皆目わからず遂に告訴に及んだもので警察では各地警察署に指名手配して片岡の所在捜査中

警察の者こ稱し　金を捲きあぐ
三回目にやつて來た處を逮捕

本月三日頃新發屯居住周有老が第五小學校新築附近を通行中一人の支那人が現れて周を呼び止め『俺は警察の者だがお前の持つて居る箱はどうも怪しい』と所持してゐた麻繩で縛りあげ周の家宅捜査をなし更に第五小學校の煖房室につれ込み身體檢査をなし周の所持金五圓の中一圓八十錢を捲きあげ今日はこれで許してやると立ち去り三日程たつてまたやつてきて一圓五十錢を捲きあげて行つたので周はどうも變だと白菊町警察官派出所に屆け出で十日第三回目にやつて來て金を捲きあげようとしてゐるところを署員が逮捕、本署に引致嚴重取調べると原籍山東省生れ新京特別市東三馬路春發成居住無職張學起（二一）と判明餘罪多數ある見込みで引續き取調べ中

た當時に比べるとあまりにも寂寥である

潛伏中捕はる

原籍滋賀縣滋賀郡坂本村生れ住所不定無職山田藤樹（二六）は本月初旬市內梅ヶ枝町十六番地張其英方よりバイオリン同ケース、ワイシャツ等を竊取逃走哈爾濱買賣街石澤齒科醫方に潛伏中、新京署の手配により九日哈爾濱領警署員に逮捕され身柄は近く押送される筈

瓦斯消火器　偉力發揮

八日伊藤忠商事會社新京出張所火災の際隣接の消火器商熊平商行では時を移さず店員總動員で同店發賣の瓦斯消火器十五本を拔いて消火につとめた結果大事に至らなかつたもので瓦斯消火器の偉力を發揮したわけである

小太夫一座の　芝居見物には　桝詰を御利用下さい

來る十四日から三日間記念公會堂で絢爛の豪華舞臺を展らく東都梨園の名優市川小太夫河原崎權十郎、嵐璃德、中山延見子の大歌舞伎一座は十日京城を打あげ十一日平壤に乘りこむがいよ〳〵新京の開演が迫ると共に同一座の花々しい舞臺話は街の話題をさらつたやうな有樣である、從て公會堂をはじめ關係者の準備は極めて愼重に進められてゐるが公會堂はこの一座を迎へるため現在の四間舞臺を三間出し七間とし幕吊りを九間とし神戶以西における劇場中の白眉と誇る豐樂劇場より一間大きい舞臺とし又特等席は椅子席の外に觀劇に相應はしい桝詰の座席を設けることに決定した、椅子席桝詰座席の豫約は十三日公會堂受附で申込に應ずる筈であると

南へ移動する人口　附屬地に貸家激增
先月約六百人減少す

國都建設工事の進捗に伴ひ南新京の發展著しく今まで附屬地內で高率家賃に苦しめられてゐた連中は續々と同地に移轉しそれかあらぬか附屬地內で空家貸間札の何と多いことよ、從つて附屬地內十一月末現在の人口動態にも著しき異變を生じ前月に對し戶數九十八戶人口五百七十三の激減である、これを詳細に內譯を示すと次の如くである

△戶數內地人七、一八四朝鮮人四五五滿洲人二、九四二外國人七七計一〇、六五八

△人口內地人男一八、六〇八女一四、三八五計三三、九九三朝鮮人男一、八七〇女一、一九二計三、〇六二滿人男二二、四八六女五、二六八計二七、七五四外國人男一七六女一四三計三一九合計男四三、一四〇女二〇九八八計六四、一二八

滿洲最初の　道路講習會

滿洲道路研究會では來る十七十八、十九の三日間に亘り公會堂で現場員に對する道路講習會を開催する事となつたが滿洲では初めての試みであるだけに直木博士を始め國都建設局、國道局の權威者が何れも進んで講師として出席する事となつた

女スプリンター　渡邊孃結婚

【名古屋國通】人見孃なき後の我國女子スポーツ界を背負つて立ち萬丈の意氣を吐いて居る女子スポーツ界の明星渡邊すみ千孃と野球で有名な中京商業の校主梅村清明君とのスポーツ結婚は八日午後二時から熱田神宮で擧行、引續き午後五時から名古屋ホテルで盛大なる披露宴を行つた

ひとのみち支部　新築落成

八月上旬から曙町三丁目に新築中であつた〃ひとのみち教團新京支部〃は十一月末竣工し八日朝日通りから引越し九日から朝參は新築支部で行はれてゐる拜殿は二十疊總工事費約十萬圓かゝつてゐる

公主嶺の殺人犯人　憲兵隊で逮捕

本年舊曆一月十五日午後六時ごろ公主嶺商務會頭徐會一氏の長男徐國恩（三七）を射殺し同人の友人奉天省敎育廳文書股長陶香圃（二九）に

重傷 を負した犯人に就き公主嶺署を初め全滿各署で捜査中のところ、最近殺害犯人が新京孟家橋附近に潛伏してゐるを探知した新京附屬地憲兵分隊橫山曹長の一隊は、昨九日午後八時ごろ孟家橋一帶に亘つて捜査を開始したところ朝鮮人モヒ屋で犯人山東省東昌府朝成縣生れ匪賊各九勝こと魏世清（三八）が悠々とモヒを吸飲してゐるを發見し有無をいはさず逮捕し分隊に引致取調べると前記の犯行を自白したので同分隊では共犯山東省生れ公主嶺興隆街河南布財王（四一）を自宅で逮捕した、犯人は本年舊曆一月三日公主嶺の滿人モヒ屋でモヒを吸煙中公主嶺興隆街河南居住布財王（四一）同住所不定雷秀亭（三一）と知合ひとなり雜談中魏がかねて

敢行 して來た匪賊の話をなし且つ所持の拳銃を見せ强盜を敢行すべく誘つたところ二人とも同意し直に襲擊場所並に日時を協議した結果一月十五日街の賑ひに乘じ、商務會頭長男徐國恩を襲ふことにし同日午後四時ごろ三人はモヒ屋に集合しモーゼル一挺、實彈二十八發、內七發を裝塡し徐宅に行き店內の樣子を窺つてゐたところ午後六時頃徐が友人一名を伴ひ外出せんとしてゐるの

煖房が利かず　圖書館不景氣
このごろは四、五人の閱覽者

滿鐵新京圖書館十一月中の成績を見ると藏書數二萬六千九百四[illegible]冊內閱覽圖書六千三百十八冊閱覽總人員七千九百九十八人で對前月閱覽人員四千七百九十三名の激減であるこれが原因につき圖書館當局は前月は休館が多かつたからかくの如く數字の上には減少となつてゐるが事實は大して相違はないと云つてゐるが昨今の同圖書館は煖房が利かぬため室內で外套でも用ひぬ限りブル〳〵ふるへるといふ寒氣の爲め餘程の讀書家か差しせまつた研究のためよんどころなく調べものする以外のものは殆んど寄りつかぬといつた鹽梅で八、九月頃每日三四百名の讀書子が押しかけこれぢや增築でもせねばやり切れぬと當事者が悲鳴をあげてゐ

國都の鼻の先に　炭酸鑛泉出現？
事實とすれば新京市民萬歲

新京と目と鼻の間下九台に有望な炭酸鑛泉が湧出したといふ耳よりな話—新京特別市西五馬路三和洋行主青山庄之助氏は今秋下九台九台縣廳構內の鑿井中井戶の中から炭酸水がこん〳〵と湧き出したので早速滿洲國哈爾濱衞生試驗所に送つて目下分析試驗中であるが、若し事實炭酸鑛泉だとすれば同地一帶は溫泉地帶として新京からは近いし將來大いに有望だといふので其の結果を待たれてゐる、右につき三和洋行では

いやまだ何ともわかりません、最初滿鐵試驗所に分析をお願ひしやうかと思ひましたが場所が滿洲國內ですから滿洲國哈爾濱試驗所にお願ひしました、試驗の結果はまだ發表されません、もし炭酸鑛泉だと今の井戶を掘り直さねばなりません、し分析の結果を待つてゐます、まだ鑛泉と決定したわけではないのですから、あまり騷がれたくないのですと暗に世間に擴大することを懼れるやうな口吻を洩らしてゐた

國都・歲晚狂躁曲（E）

明暗・浮世は一筋道　街頭の金融機關
西鶴情調も寂しい年の暮

『この暮はどうしても借金しなくちややならん』『どこで』『先づ質屋だな』『君はまだ良いよ、僕なんか借金しようにも出來やしない』だつて質草もないんだよ』街で拾つた立話、暮がせまると何とかして今年中の借金の片を付けねばならぬが街の金融特にその日暮しのしがない者にとつての金融機關はやつぱり質屋とか、高利貸とかいつた種類である、記者はふと何の氣無しに最寄の質屋をのぞいてみた、新京の質屋は一寸樣子が違つてゐる、鐵の格子で圍まれた窓口にチャッカリ座つた五十がらみのお神さんが無愛想に『何しに來た』とでも云つた表情で記者を迎へる、凡そ商賣の中でこれほど無愛想に客をあしらふものはないらしい、どちらが客だか一向分らぬ『暮で少しは忙しくなつたかね』『ぼつ〳〵…』まあこんな調子である、やつとお神から聞き出した話を綜合すると次の樣だ

◇………◇

當店へ來る客は場所柄もあり藝者と女給と勤人が一番多いが、近頃の客は却々拔目が無いので、うつかりすると損になる、近頃の藝者にはあまり浮いた苦勞も見られない、彼女達は主に着物や指環など貴金屬類を入質する、暮がせまると吳服屋の借金も片付けねばならないし、新春のお座敷着も新調しなければならぬので藝者さんも相當苦しい、都々逸の文句ぢやないが彼女達は却々やり繰りがお上手だ、しかし今ぢや質屋もそんな浮いた客は滅多に見られない、そこへ行くとお勤人の方はどうもだらしがない、忘年會で遂呑み過ぎて、着て來たオーバーまでもその儘脫いで行く元氣な人もある、この寒いのにと流石に人の情にうとい質屋のお神でも可愛さうになるさうだ、勤人は割合確實で入質しても流すものが少い、出すのも早いまあ勤人が一番の得意ださうだ、暮がおし迫つて來ると警察がやかましく言つて來るがやつぱり犯罪が多いらしい、隨分固く營業してゐるのに、それでも時々してやられるこうした質物の損害は非常に多い、今年もあと廿日程しかない、そろ〳〵利用する人も增えるだらう便利のため質屋の法規を掲げて置く

一、流質期間は參ヶ月とし日數に不拘月を以て計算す但し期間經過後は別段の通知をなさず質物を處分することを得

一、利子は月步を以て算定し左の率に據る

貸金拾圓迄	七分
同　五十圓迄	六分
同　百圓迄	五分
同　百圓以上	四分

滿洲事變に關する　文官側の行賞
約二千名、廿日頃發表せん

【東京國通】滿洲事變に關する文官側の行賞は愈々本年內に行ふ事となつて、諸般の準備も整つたので岡田首相は近く上奏御裁可を仰いだ上廿日頃發表の豫定である、尙滿洲事件費豫算の協贊に關係した貴、衆兩院議員並に關係閣僚始め高等官以上約二千名に及ぶ廣範圍のものである

內地臺灣間　無線寫眞　電送好績

【東京國通】內地臺灣間の無線寫眞電送は昨年五月第一回のテストを行つたが未だ研究の餘地あることとてその後遞信省工務局無線係で研究を重ね東京から檢見川のローカルテストを數十回に亘つて行つた結果狀態も非常によくなつたので臺灣遞信局と打合せ十五日頃から愈々內臺間送受の本式テストを爲すことになつた、遞信省は此の結果は必ず良好なものと確信してゐるが更に明夏ベルリンで行はれる國際オリムピック大會の時迄には是非ともオリムピック實況の東京無線電送を實現せんと意氣込んでゐる

東滿行の北　鮮郵便物は　圖佳線經由に

【圖們國通】圖佳線の牡丹江以北延長一部開通を見たるより從來ハルピンに迂回經由しつゝあつた東滿行き郵便物のうち牡丹江以北三江省、濱江省のうち延壽、珠河、葦河の各縣以東への通常郵便物は北鮮よりする分は南陽より圖們を經由し此の圖佳線によつて郵送されることに變更され、本月一日から實施となりこの旨郵政局から發表された

圖們商工會の　役員決定

【圖們國通】創立總會を去る一日に完了した圖們商工會では十二月七日午後一時より內地人民會事務所に新評議員（二十名）會を開き、互選を以て會頭以下役員左の通り當選決定した

會頭　中山太郎（三井物產）
副會頭　西澤源一郎（共益社）
同　金尙鎬（鮮人民會長、旅館業者）
同　王德元（商務會長、地主）

右の外四部長には

商業部長　宮本重房（富美洋行）
工務部長　中橋精治（中橋組）
交通部長　原田辰雄（國際運輸支店長）
金融部長　山本庄吉（興產株式會社社長）
理事々務取扱　武智賢

原田國際支店長は會頭として中山氏と同點、更に抽籤により中山氏と決定したものである事務所は當分のうち內地人民會事務所の一室を借受けることになつた

建部放送課長　挨拶に來社

歐米視察から歸つた電々會社營業部建部昌滿氏は十日放送課長に就任挨拶に來社した

老林、天下　好匪を掃蕩

【奉天國通】第一軍管區管下の步兵第二團第三百五十六連は八日午後二時頃于溝子南方に於て王鳳閣部隊匪首老林天下好の合流匪約七十と遭遇交戰三時間の後これを西方に擊退した、敵遺棄死體八、負傷二十四、滿軍々曹、伍長各一名戰死、中尉一名負傷

國都の糞使代「二千圓也」

新京衞生隊では昭和十年度糞便拂下を十日午前十一時地方事務所經理係で一般入札に附したところ、入札者七名のうち王鳳鳴氏に金二千十一圓で落札した、昨年は洪水のため大部分流失し僅かに七百圓で本年は恰度三倍に當つたが、これは新京附屬地に於ける一ヶ年間總勘定である

寄附

市內室町二丁目七番地掛上寅一氏は故次男康生君の忌明に際し金三十圓を新京署を通じて在滿傷病兵慰問に寄附した

愛よ戰ひとれ

（百一）

（舞台上演・映画化）福田正夫　泉武久畫

雲　日（三）

玲江をみつけた春世夫人の目が嶮しかつたのは、前からのつゞきであつたかも知れなかつた。――夫人はひどく機嫌がわるくて、美しい眉をつり上げてゐた。

「お、お前……お瀬だね」

「はい」

「踊り子になつてまで、……大瀬さんを追ひかけてるんだね」

夫人はづけ〳〵といつてから、本家の執事をふりかへつた。傍へでゐる玲江などには目もくれなかつたのである。

「ごらんなさい」

「はあ」

「これもあの人の情人なのですわ」

「ほう、左様ですか？」

執事が玲江をみつめた。

「おとなしい、いゝ娘でしたが、……いや、そんなことはありますまい。あんたでしたね、勝美さまの自動車で怪我をされたことのあるのわ」

「は、はい」

「それならば、俊一さまも保證されてゐました」

「なにをですの？」

「いや、勝美さまのために火事の時にもはたらきましたさうで」

「それはさうですけれど、……俊一さんのいふことなど、あてになりませんことよ」

夫人は玲江に冷たくたづねた。

「お前、勝さんがゐるんだね？」

「はい」

勝美がそつと扉をあけてのぞくと、すぐ立つて來た。

「まあ、玲さん！　よく來て下すつたのね。あの人よく喘つてるのよ」

「それどころではないの」

夫人はいつた。

「私、迎へに來たんです。本家でも心配してゐますよ。……拳闘家などに」

「まあ！」

勝美はさつと蒼くなつた。

「け、拳闘家つて、……大瀬さんは、私を助けてくれたんじやあなくつて」

「わかつて居ります」

執事が彼女をなぐさめた。

「夫人のお電話で、御一しよに伺ひましたが、……私はお見舞に上つたのです。皆様も御心配で」

彼はふところをさぐつた。

「これは、お邸から」

差し出されたのは、大きくつゝまれた、金一封であつた。

「まあ、さうだつたの」

勝美はよろこんで、頰まで明るく燃しながらそれを受けた。

夫人はあきれてゐた。――どうして本家で大瀬に？　彼女は俊一の仲介で、本家の老伯爵が飛雄に逢つたことや、その人物に打ち込んでゐることを知らなかつたのである。

執事はいつた。

「御自分でいらつしやれないので大瀬さまに宜しくとおつしやいました」

「伯父さまが？」

「はい」

「じやあ、俊さん……、私喘りなくたつていゝわね」

「私、私は、知りませんよ」

夫人は唇を慄はせた。

「御自分でいゝようになさい」

「怒つてはいや！」

勝美は美しい瞳で夫人をみつめた。――が、夫人は[illegible]ものではなかつたのである。